

ひろしま公園活性化プランの策定について

1 要旨・目的

「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するための、社会資本マネジメントの基本方針である「社会資本未来プラン」の公園分野の計画として、令和4年3月に、ひろしま公園活性化プラン（以下、「プラン」という。）を策定した。

2 現状・背景

県立みよし公園，県立びんご運動公園，県立せら県民公園（以下，「県立3公園」という。）について，施設の老朽化や利用者のニーズの変化を踏まえた既存ストックの機能向上を図り，将来にわたって県民から愛され続ける公園を実現するため，公園活性化協議会での議論を踏まえたプランを策定した。

3 プランの概要

(1) 計画期間

令和4年度から令和12年度

(2) 策定に当たっての考え方（基本方針）

県立3公園の特性や社会情勢の変化を踏まえた上で，30年後のあるべき姿や10年後の目指す姿を設定し，次の基本方針を設定し，具体的な取組を整理した。

（基本方針1）多様化するニーズを踏まえた魅力向上

（基本方針2）誰もが安心して利用できる多様性への取組

（基本方針3）地域から愛される公園特性に応じた魅力づくり

（基本方針4）経営的視点からのコスト適正化・収入増への取組

（基本方針5）安全・安心を支える取組

(3) 取組の方向

別紙概要のとおり。

(4) 根拠法令

—

4 その他（関連情報等）

HPアドレスは次のとおり。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/262/kouenkasseikaplan.html>

ひろしま公園活性化プラン

～将来にわたって愛され続ける公園であるために～

概要版

1 策定の趣旨

県立みよし公園、県立びんご運動公園、県立せら県民公園（以下、「県立3公園」という。）について、施設の老朽化や利用者のニーズの変化を踏まえた既存ストックの機能向上を図り、将来にわたって県民から愛され続ける公園を実現することを目的に、公園活性化協議会での議論を踏まえ、公園経営の観点から、今後の戦略的な管理運営の方針として、ひろしま公園活性化プラン（以下、「プラン」という。）を取りまとめました。

2 位置付け

本プランは、県の総合計画である「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するために必要な社会資本マネジメントの基本方針である「社会資本未来プラン」の公園分野の計画であり、上位計画には、県の都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を定めた「都市計画区域マスタープラン」があります。

3 計画期間

令和4年度から令和12年度

4 県立3公園の「満足度」と「ニーズ」

■ 県立みよし公園（愛称：電光石火みよしパーク）

○利用者数と満足度 利用者数 約70万人、満足度 86%

○満足度の傾向

満足度が高い項目：施設・設備の充実状況、自然の豊かさ、スタッフの対応

満足度が低い項目：飲食・休憩施設、バリアフリー化の状況、地域ならではの取組、公共交通でのアクセス

○利用者のニーズ

公園でしたいこと：プロスポーツ観戦、イベントや催し物の開催・参加、食事や休憩

公園に求める施設：アスレチック、バーベキュー場、キャンプ場

○公園の特性（強み） 備北圏域のスポーツ施設の中核、高速道路からの良好なアクセス性、近隣利用者が多い

○公園の特性（弱み） 集客力が高い類似施設との競合、未活用エリアの点在



■ 県立びんご運動公園（愛称：こざかなくんスポーツパークびんご）

○利用者数と満足度 利用者数 約70万人、満足度 89%

○満足度の傾向

満足度が高い項目：施設・設備の充実状況、自然の豊かさ、スタッフの対応

満足度が低い項目：飲食・休憩施設、バリアフリー化の状況、公共交通でのアクセス、地域ならではの取組、周辺施設との周遊

○利用者のニーズ

公園でしたいこと：プロスポーツ観戦、食事や休憩、イベントや催し物の開催・参加

公園に求める施設：カフェ・レストラン、ボルダリング、アスレチック、バーベキュー場

○公園の特性（強み） 県内スポーツ施設の中核、高い施設水準、高速道路からの良好なアクセス性、近隣利用者が多い

○公園の特性（弱み） 高い維持コスト、未活用エリアの点在



■ 県立せら県民公園（愛称：せら夢公園）

○利用者数と満足度 利用者数 約33万人、満足度 78%

○満足度の傾向

満足度が高い項目：自然の豊かさ、利用料金

満足度が低い項目：飲食・休憩施設、バリアフリー化の状況、公園内の情報・案内表示板、公共交通でのアクセス、利用や予約手続き、周辺施設との周遊

○利用者のニーズ

公園でしたいこと：食事や休憩、自然環境保全活動・環境学習、イベントや催し物の開催・参加

公園に求める施設：キャンプ場、カフェ・レストラン、バーベキュー場

○公園の特性（強み） 自然観察園、周辺に観光施設が点在、せらワイナリーが隣接、広域的な利用傾向

○公園の特性（弱み） 高速道路からの距離、広大な未活用エリアの存在



※利用者数は、平成25年度以降における、公園施設の大規模修繕や高速道路の開通、新型コロナウイルス感染症などの外的な影響が少ない年度の平均値を採用しています。

※満足度と利用者のニーズは、アンケート調査（R3.8.20～R3.9.10）の結果による。

5 社会情勢の変化

社会情勢からみた公園への要請事項のうち、今後の公園管理運営において重視すべき変化として、次の6項目に着目しました。

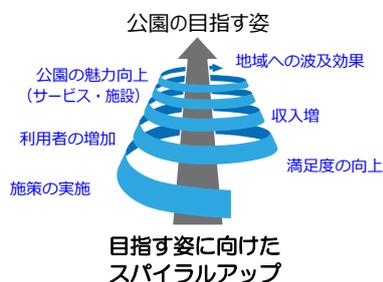
- ①人口減少・高齢化 ②防災・減災 ③ライフスタイルに対する新しい価値観
④持続可能な開発目標（SDGs） ⑤カーボンニュートラル ⑥DX

6 目指す姿と課題

県立3公園の特性や社会情勢の変化を踏まえた上で、30年後の「あるべき姿」を想定して10年後の「目指す姿」を設定しました。

(1) あるべき姿（30年後）

子供からお年寄りまでの誰もが何度でも気兼ねなく訪れたいくなる多様性があり、引続き自然と都市の近接性を実感できる場として県民から愛されるとともに、県民の健康・スポーツなどの夢や希望への挑戦を後押しする公園の実現



公園活性化による効果のイメージ

公園の活性化をきっかけとして「施策の実施(公園の魅力向上)による公園利用者の満足度の向上や利用者の増加を目指し、その結果、公園の収入が増加し、その増加した収益によって、更に公園の魅力向上につなげる」好循環を生み出し、魅力向上し続ける公園を目指すとともに、公園の活性化によって、公園の交流拠点としての役割が強化されることで、地域社会への波及効果も期待できます。

(2) 目指す姿（10年後）

定性的な目標として、3公園共通となる3項目と公園毎の特性に応じた2項目を設定し、定量的な目標として利用者数と満足度を設定しました。

公園毎	共通	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人々から高い満足度を得て、誰でも何度でも訪れたいくなり、滞在時間の長い施設となっている。 気軽に予約・利用ができるなど、利用者へのサービスが行き届いており、満足度が高い施設となっている。 民間事業者や地域住民等が公園運営にも参画しており、公園全体の魅力が向上し続けている。
	みよし公園	<ul style="list-style-type: none"> 備北圏域の誰もが何らかの関わりを持ち、地域に開かれた公園として積極的に利用されている。また、高速道路でのアクセス性の良さを生かし、文化活動・企業活動などが盛んに行われている。 スポーツ及びレクリエーション施設では施設水準が適切に維持され、備北圏域を代表するスポーツ施設として様々な大会等が行われており、屋外ではゆったりと楽しめる、憩える空間が広がっている。
	びんご運動公園	<ul style="list-style-type: none"> 尾道市を中心とする備後圏域の誰もが何らかの関わりを持ち、地域に開かれた公園として積極的に利用されている。 スポーツ施設では施設水準が適切に維持され、県内スポーツにおける中核施設として様々な大会開催・イベント等が行われている。また、施設更新時には、利用者ニーズに柔軟に対応するなど、レクリエーション施設も充実し、長時間楽しめる、憩える空間となっている。
	せら県民公園	<ul style="list-style-type: none"> 原風景が広がる自然観察園では、自然観察や環境学習などが盛んに行われ、地域に欠かせない施設となっている。 ゆったりと憩える空間が形成されており、周辺観光施設を周遊するファミリー層が、立ち寄ってみたいくなる公園となっている。

目標指標	現状		目標（令和12年度）	
	利用者数	173万人	182万人	
満足度	86%	約90%		

(3) 目指す姿とのギャップ

満足度やリピート率の向上、収入増などの視点から、「目指す姿」と「現状から手立てを講じない場合」とのギャップについて整理しました。

■多様なニーズや多様性に係るギャップ

飲食・遊戯施設へのニーズが満たされず、バリアフリーなど多様性への対応が不十分となり、全体的な満足度の低下が懸念される。

■各公園の特性に係るギャップ

みよし公園

周辺施設との差別化が図れず、利用者に認知されないことが予想される。

びんご運動公園

「地域ならではの取組」に関わる人が増えず、地域活動の場としての利用増加が見込めないことが予想される。

せら県民公園

「自然保護活動・環境学習」の広がりが見込めず、他の観光施設への利用者の流出が予想される。

■コストに係るギャップ

老朽化対策費用の不足による施設の利用制限やサービス低下が懸念される。また、利用料金による収入が増加しないため、満足度の低下が懸念される。

(4) 目指す姿の実現に向けた課題

「目指す姿とのギャップ」を踏まえるとともに、各公園の現状や利用者ニーズなどから、目指す姿の実現にあたって考慮すべき4つの課題を抽出しました。

■多様化するニーズが満たされていない

未活用エリアを活性化し、先駆けて多様化するニーズを満たすため、民間のノウハウや資金を活用するなど、公園全体の魅力を向上させ続ける必要がある。

■誰もが安心して利用できる多様性への対応が不十分

利用者ニーズに対応した、多様性のある施設へ更新し高い満足度を維持し続ける必要がある。

■公園毎の特性が十分に生かされていない

みよし公園

周辺施設との差別化を図る必要がある。

びんご運動公園

地域に開かれた公園づくりを強化する必要がある。

せら県民公園

自然活動等の拡大や周辺施設との連携強化に取組む必要がある。

■施設の老朽化対策費用の増加などによる利用制限やサービス低下の懸念

限られた予算の中で、利用者の満足度を維持向上させながら、管理コストの縮減や収入増加へ取組む必要がある。

7 基本方針

「目指す姿の実現に向けた課題」へ対応する4項目にベースとなる「安全・安心を支える取組」を加えた5項目を基本方針としました。

(基本方針1)

多様化するニーズを踏まえた魅力向上

(基本方針2)

誰もが安心して利用できる多様性への取組

(基本方針3)

地域から愛される公園特性に応じた魅力づくり

(基本方針4)

経営的視点からのコスト適正化・収入増への取組

(基本方針5)

安全・安心を支える取組

8 取組の方向、具体的な取組

施策の検討にあたっては、多様な世代を対象としつつ、効率的な効果発現のため、主なターゲットとなる、ファミリー層やシニア層のニーズを踏まえて整理し、取組毎の費用対効果や公園毎の役割、効果発現までに要する時間などを考慮して、7つの重点的な取組を選定しました。

また、急速に変化する社会情勢を踏まえ、取組毎のPDCAを回しつつ、計画期間に示す短期・中期の各区分においてもプラン自体を見直し、効果検証・改善を行います。

（基本方針1）多様化するニーズを踏まえた魅力向上

取組の方向	具体的な取組（抜粋）
民間のノウハウを活用した魅力向上	Park-PFIなど民間活力の導入【重点】 など
利用者のニーズを踏まえたサービス提供	キッチンカー等の誘導、キャッシュレス化 など
オープンスペースの魅力向上	ひろしまはなのわビジョン※1を踏まえた花や緑に親しむイベント等の実施 など
利用者のニーズを踏まえた施設更新・整備	魅力向上に資する施設更新・整備【重点】
多様な使い方を誘発	HPやSNSを活用した公園の使い方の幅を広げる情報発信【重点】 など
DXの推進	キャッシュレス化（再掲） など
継続的なニーズ把握	アンケート調査やデータを活用した利用者の動向分析等の実施

※1 第37回全国都市緑化ひろしまフェアの開催を契機として設立した「ひろしまはなのわ魅力推進協議会」において策定した、花や緑の持つ多面的な機能を活かした地域づくり推進のためのビジョン。

（基本方針2）誰もが安心して利用できる多様性への取組

取組の方向	具体的な取組（抜粋）
気軽に利用できる環境づくり	バリアフリー化・インクルーシブ※2化【重点】 など
居心地の良い環境づくり	トイレの洋式化・タッチレス化 など

※2 「あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み、支え合う」という社会政策の理念を表す。公園を訪れる誰もが一緒に楽しく遊べる公園のことをインクルーシブ公園といいます。

（基本方針3）地域から愛される公園特性に応じた魅力づくり

取組の方向	具体的な取組（抜粋）
共通	多様な主体の参画を誘発 民間のCSR活動・NPO活動を推進【重点】 など
	地域活動を誘発する環境づくり 花壇づくりなど地域住民等による公園の管理運営への参画を促すポーター制度の導入など【重点】 など
みよし公園	広島圏域からも集客できる魅力づくり 広域利用者の優遇措置の検討
	文化活動・企業研修を誘発 企業研修の場としてのPR強化 など
	スポーツを核とした交流 プロスポーツ選手等による指導の強化、スポーツ合宿の誘致 など
びんご	文化活動・企業研修を誘発 企業研修の場としてのPR強化 など
運動公園	スポーツを核とした交流 プロスポーツ選手等による指導の強化、スポーツ合宿の誘致 など
せら	自然活動や環境学習を誘発する環境づくり 環境学習を通じてコミュニティ活動等への参画を促す など
県民公園	周辺施設からの利用誘導 スタンプラリー等の連携事業の実施 など

（基本方針4）経営的視点からのコスト適正化・収入増への取組

取組の方向	具体的な取組（抜粋）
新たな管理運営手法の導入	Park-PFIなど民間活力の導入（再掲） など
新たな資金調達手法の導入	ネーミングライツの導入 など
利用実態に即した施設更新	詳細な利用実態の把握・分析と施設更新への反映
利用料金の適正化	公共コストの適正化【重点】、ダイナミックプライシング※3の導入検討
多様な主体の参画を誘発（再掲）	民間のCSR活動・NPO活動を推進（再掲） など
コスト縮減	LED化・ローメンテナンス植栽の採用 など

※3 消費者の需要と供給を考慮して、商品やサービスの価格を変動させる手法。（閑散期や利用頻度の低い時間帯の料金を変動させるなど）

（基本方針5）安全・安心を支える取組

取組の方向	具体的な取組（抜粋）
防災拠点としての機能確保や活用強化	拠点施設の耐震化など防災対応機能の確保 など
公園施設の適切な維持管理	計画的な大規模改修の実施、DXを活用した獣害対策
グリーンインフラの視点による防災機能の強化	園路など雨水浸透化
カーボンニュートラルへの対応	太陽光などクリーンエネルギーの活用、森林の適切な管理

ひろしま公園活性化プラン

～将来にわたって愛され続ける公園であるために～

令和4年3月

広島県

目 次

第 1 章	ひろしま公園活性化プランについて	1-1
1-1	県内の都市公園の状況.....	1-1
1-2	対象公園.....	1-3
1-3	策定の趣旨.....	1-4
1-4	位置付け.....	1-4
1-5	計画期間.....	1-5
第 2 章	県立 3 公園の現状と特性	2-1
2-1	みよし公園の現状と特性.....	2-1
2-2	びんご運動公園の現状と特性.....	2-8
2-3	せら県民公園の現状と特性.....	2-16
第 3 章	社会情勢の変化	3-1
3-1	考慮すべき変化.....	3-1
3-2	重視すべき変化.....	3-6
第 4 章	目指す姿と課題	4-1
4-1	あるべき姿（30年後）.....	4-1
4-2	目指す姿（10年後）.....	4-2
4-3	現状から手立てを講じない場合と目指す姿とのギャップ.....	4-3
4-4	目指す姿の実現に向けた課題.....	4-4
第 5 章	基本方針と取組の方向、具体的な取組	5-1
5-1	ターゲット層の設定と志向分析.....	5-1
5-2	基本方針と取組の方向、具体的な取組.....	5-6
第 6 章	公園活性化に向けたアクション	6-1
資料編（別冊）		
1	公園利用の現状.....	資料 1-1
2	アンケート調査結果.....	資料 2-1
3	用語解説.....	資料 3-1
4	公園活性化協議会について.....	資料 4-1

第1章 ひろしま公園活性化プランについて

1-1. 県内の都市公園の状況

(1) 県内の都市公園

県内における公園整備は、戦後の復興計画に基づいて公園事業が進められましたが、その後の財政事情もあって公園の整備は失業対策事業などにより緑化事業を中心に進められ、公園面積や箇所数の急増などは見られませんでした。

その後、経済の高度成長や昭和47年から始まった国の都市公園等整備5か年計画を契機として徐々に整備が進み、平成7年4月に中国地方では初めての国営公園として、備北丘陵公園が開設されるなど、県内の都市公園の整備拡充が図られました。

本県の都市公園整備状況は、令和元年度末現在、都市計画区域を有する20市町の内19市町において都市公園が設置されており、開設公園は3,203箇所、2,963ha、都市計画区域内人口一人当たりの公園面積11.4㎡/人で、全国平均(10.6㎡/人)をやや上回っています。

全国水準に比べ数値の低かった総合公園、運動公園については、アジア競技大会(平成6年)、国民体育大会(平成8年)等の開催を経て都市公園整備が進み、広域公園を含めた多くの公園が新たに開設されるなど、整備水準が大きく向上しました。

都市公園は、県民に対し安らぎや憩いの場、レクリエーション活動の場を提供するとともに、都市環境の保全、大地震火災時における避難地や延焼防止機能など、多くの役割を有する重要な施設であるため、こうした機能を総合的に発揮できるよう、今後も住区基幹公園、都市基幹公園、特殊公園及び都市緑地等をその種別に応じた適正な配置と規模で設置していくとともに、都市公園等のオープンスペースをイベントやオープンカフェなど、地域の賑わいやまちづくりの拠点として、有効に活用していく必要があります。

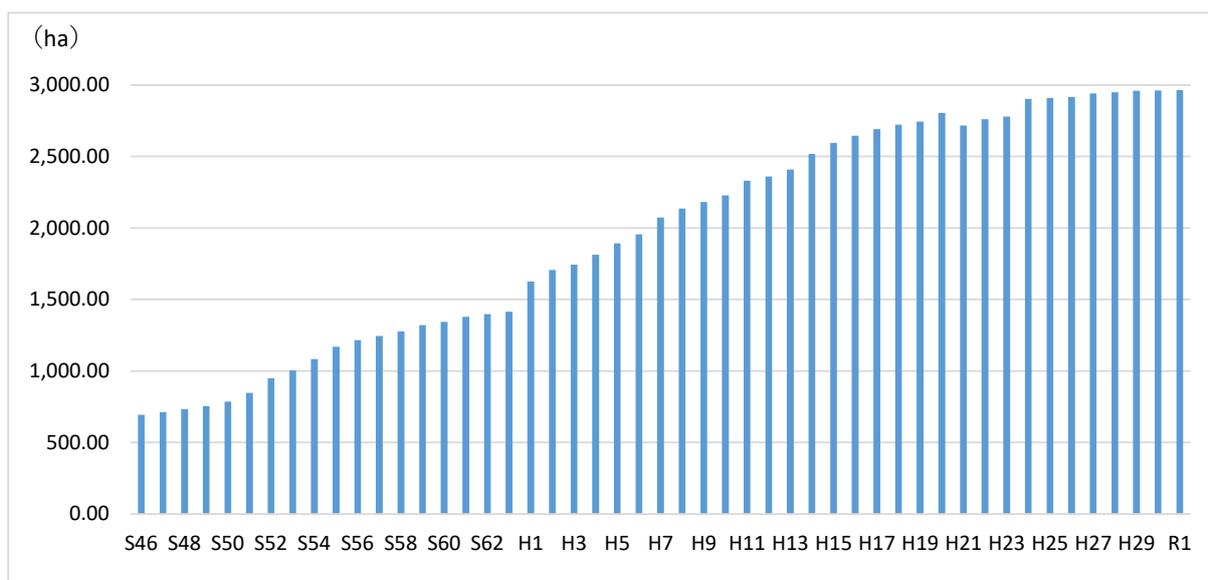


図 1-1 広島県内の都市公園面積の推移

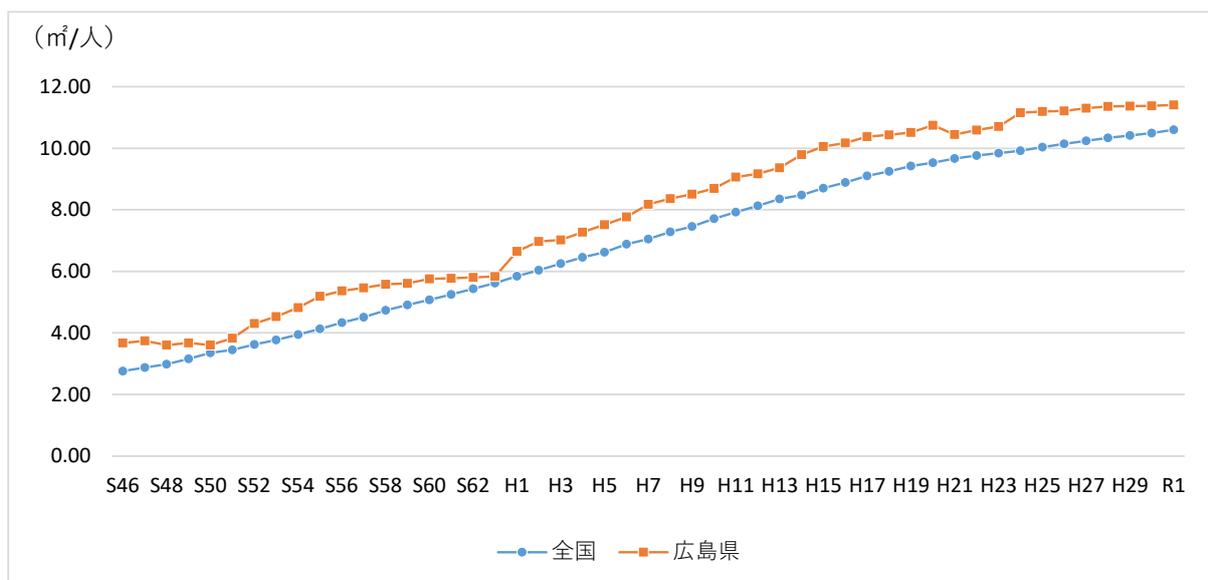


図 1-2 都市計画区域内人口一人当たりの公園面積の推移 (全国, 広島県)

表 1-1 公園種別整備状況 (全国, 広島県)

		全国		広島県	
		都市公園面積 (ha)	1人当たり面積 (m²/人)	都市公園面積 (ha)	1人当たり面積 (m²/人)
住区基幹 公園	街区公園	14,327.61	1.20	408.85	1.57
	近隣公園	10,477.00	0.87	221.39	0.85
	地区公園	8,629.98	0.72	145.33	0.56
都市基幹 公園	総合公園	26,174.17	2.18	433.10	1.67
	運動公園	12,931.33	1.08	294.96	1.14
大規模 公園	広域公園	15,154.65	1.27	291.15	1.12
	レクリエーション都市	568.81	0.05	0.00	0.00
特殊公園		13,811.97	1.15	660.15	2.54
国営公園		4,305.29	0.36	338.80	1.30
都市緑地等		20,392.66	1.70	168.84	0.65
合計		126,773.47	10.58	29,62.57	11.41

※1人当たり面積は、都市計画区域内人口一人当たりの公園面積を示す

出典：国土交通省「令和元年度末都市公園等整備現況調査」

(2) 県立の都市公園

県立の都市公園は、明治6年の太政官布達（日本で初めての公園設置に関する法律）によって、同年6月に広島県厳島公園が、同年10月に鞆公園が開設されたことに始まります。

これは、従来から景勝地として多くの人々に親しまれてきたものをそのまま都市公園として指定したものであり、鞆公園及び厳島公園は、その後、瀬戸内海国立公園として指定され、厳島公園は、昭和31年の都市公園法制定によって、宮島公園として広島県を代表する都市公園となって現在に受け継がれています。また、昭和31年の都市公園法制定によって「宮島公園」（特殊公園（風致公園））と同様に都市公園として指定された県立の都市公園には、「縮景園」（特殊公園（歴史公園））、「広島県総合グランド」（運動公園）があります。

その後、昭和55年9月には、県民の緑化への意識の高揚と知識の普及を図り、安らぎと潤いのある公園として、緑化に関する指導機関と緑化に関する見本の提供、緑化相談所を兼ねた「広島緑化植物公園」（広域公園）を開設し、平成27年度からは、県立緑化センター及び広島市森林公園と連携した運営を開始しています。

また、高度経済成長期以降、県民の余暇活動やレクリエーションに対する意識が高まる中で、県民のレクリエーション活動の広域化や多様化傾向に対応するため、県立の都市公園（広域公園）を整備することとして、平成3年10月に「県立みよし公園」、平成5年10月に「県立びんご運動公園」、平成18年4月には「県立せら県民公園」を順次開設し、現在の状況となっています。

1-2. 対象公園

本プランの対象は県立の都市公園のうち、広域のレクリエーション需要を充足するために整備された、3つの広域公園である「県立みよし公園」、「県立びんご運動公園」、「県立せら県民公園」とします。このプランでは、この3つの広域公園を総称して「県立3公園」といいます。

県立3公園の位置は以下に示すとおりです。

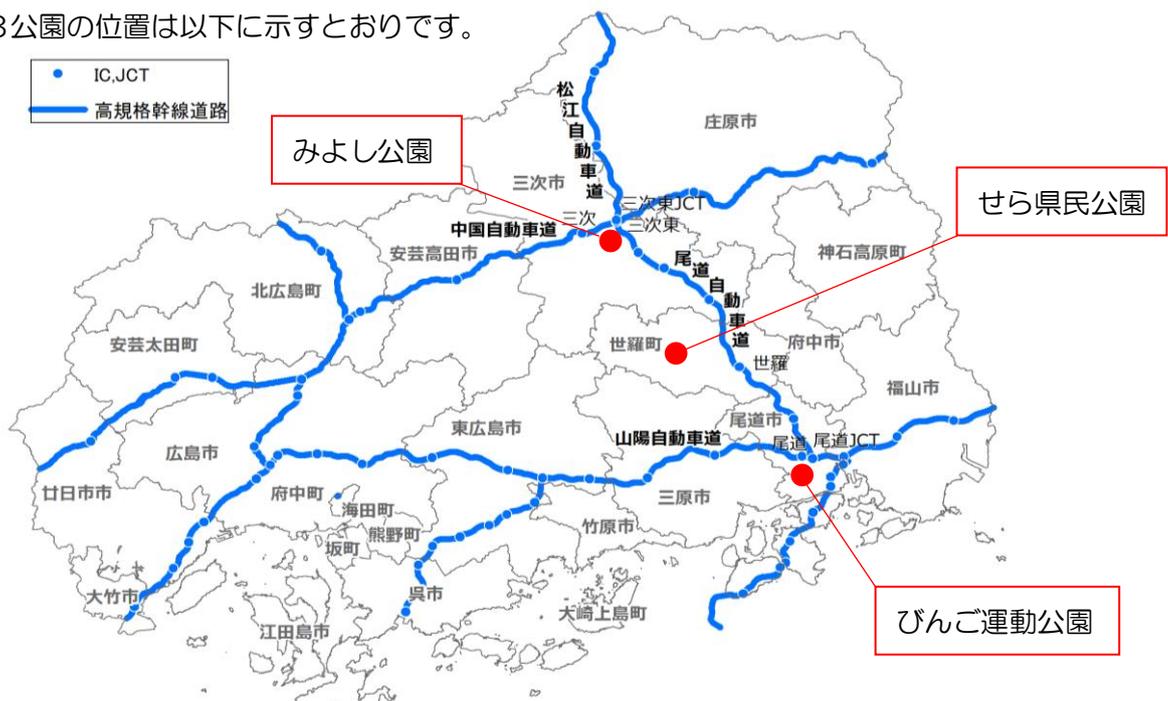


図 1-3 対象公園（県立3公園）の位置

1-3. 策定の趣旨

県立3公園内の各施設については、開園からの経過年数（15～30年）に応じて老朽化対策を実施すべき施設が増加する一方で、投資できる予算は限られており、公園修繕方針に基づき計画的な維持管理を推進していますが、今後は、更に戦略的に運営・管理していく必要があります。

また、整備当初からの年数の経過や新型コロナウイルスの影響に伴う環境の変化などにより、公園に対する価値観や利用者ニーズが変化していることから、利用頻度の低い施設や未利用地等の有効活用が求められています。

このため、施設の老朽化や利用者のニーズの変化を踏まえた既存ストックの機能向上を図り、魅力的で持続可能な公園を実現することを目的に設置した公園活性化協議会での議論を踏まえ、公園経営の観点を考慮しつつ、今後の戦略的な運営・管理の方針として本プランを取りまとめました。

策定にあたっては、利用状況や特性の分析、ニーズ調査等によって現状を把握し、30年後の「あるべき姿」を想定して10年後の「目指す姿」を設定し、「目指す姿」と現状とのギャップから「取組の方向」を整理しています。

1-4. 位置付け

本プランは、県の総合計画である「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」が目指す広島県の将来像を実現するため、社会資本マネジメントの基本方針として策定している「社会資本未来プラン」の公園分野の計画であり、県の都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を定めた「都市計画区域マスタープラン」を上位計画として位置付けています。

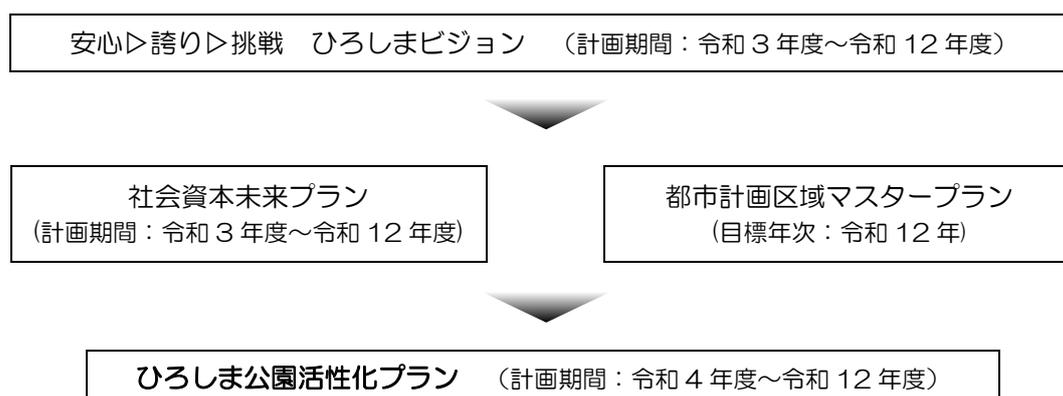


図 1-4 本プランの位置づけ

1-5. 計画期間

本プランの計画期間は、上位計画の計画期間を踏まえ、令和4年度（2022）～令和12年度（2030）とします。

なお、本プランでは、短期を令和4年度～令和7年度、中期を令和8年度～令和12年度、長期を令和13年度以降のように区分します。



図 1-5 本プランの計画期間

コラム 都市公園事業とは

出典) 広島県ホームページ

一般に「公園」と呼ばれるものは、営造物公園と地域制公園に大別されます。営造物公園は都市公園法に基づく都市公園に代表されます。この都市公園とは、計画的な「まちづくり」の一環として、都市公園法に基づき、国や県、市町村がその土地や物件についての所有権などの権利を取得したうえで、公園として整備管理するものです。

また、地域制公園は、自然公園法に基づく自然公園に代表されるように、国または地方公共団体が、一定区域内の土地の権原に関係なく、その区域を公園として指定し、土地利用の制限及び一定行為の禁止や制限によって、自然景観を保全することを主な目的としています。

第2章 県立3公園の現状と特性

2-1. みよし公園の現状と特性

(1) 設置目的

みよし公園の設置目的を以下に示します。

備北地域住民の文化及びスポーツと多様なレクリエーション活動の振興

(2) 公園の変遷

みよし公園は、平成3年開園から平成13年にかけて順次、施設を拡充（開園から30年が経過）しています。

主要施設は、カルチャーセンター、温水プール、パークゴルフ場、テニスコート、文化の広場、こども広場、しょうぶ園などです。

また、広島県の救援物資の輸送拠点及び三次市の指定緊急避難場所に位置付けられています。

表 2-1 みよし公園の施設整備変遷

整備年月	施設名
平成3年10月	アトラスの丘、カルチャーセンター、文化の広場、芝生広場
平成8年4月	パークゴルフ場
平成9年4月	子ども広場、テニスコート
平成10年4月	多目的広場
平成11年4月	しょうぶ園、自然探索道
平成12年4月	温水プール
平成13年4月	自由広場

(3) 施設配置状況

みよし公園の施設は、温水プールやパークゴルフ場、テニスコート、アリーナなどのスポーツ施設やイベントなどで利用できる文化の広場やカルチャーセンター、こども広場、自然探索道などの文化施設が整備されています。



こども広場



マルシェ（文化の広場他）

表 2-2 みよし公園の施設一覧

施設名	主な利用形態
カルチャーセンター	卓球, バレー, ヨガ, ダンス, エアロビクス, 講演会, 会議, レクリエーションなど
文化の広場	フェスティバル会場, 展示会, フリーマーケット, スポーツ教室など
芝生広場	ピクニック, おにごっこ, 自転車練習など
パークゴルフ場	パークゴルフ
こども広場	子供の遊び場など
テニスコート	テニス, 壁打ち, バスケットボール
多目的広場	サッカー, おにごっこ, ゲートボール, 砂場あそび, 屋外ゲームなど
しょうぶ園	自然観察など
自然探索道	ジョギング, 散策, バードウォッチング, 古墳探索, 昆虫採集など
温水プール	個人利用, 水泳教室, アクアビクス, トレーニングなど
自由広場	スケートボード, ローラースケート, BMX など

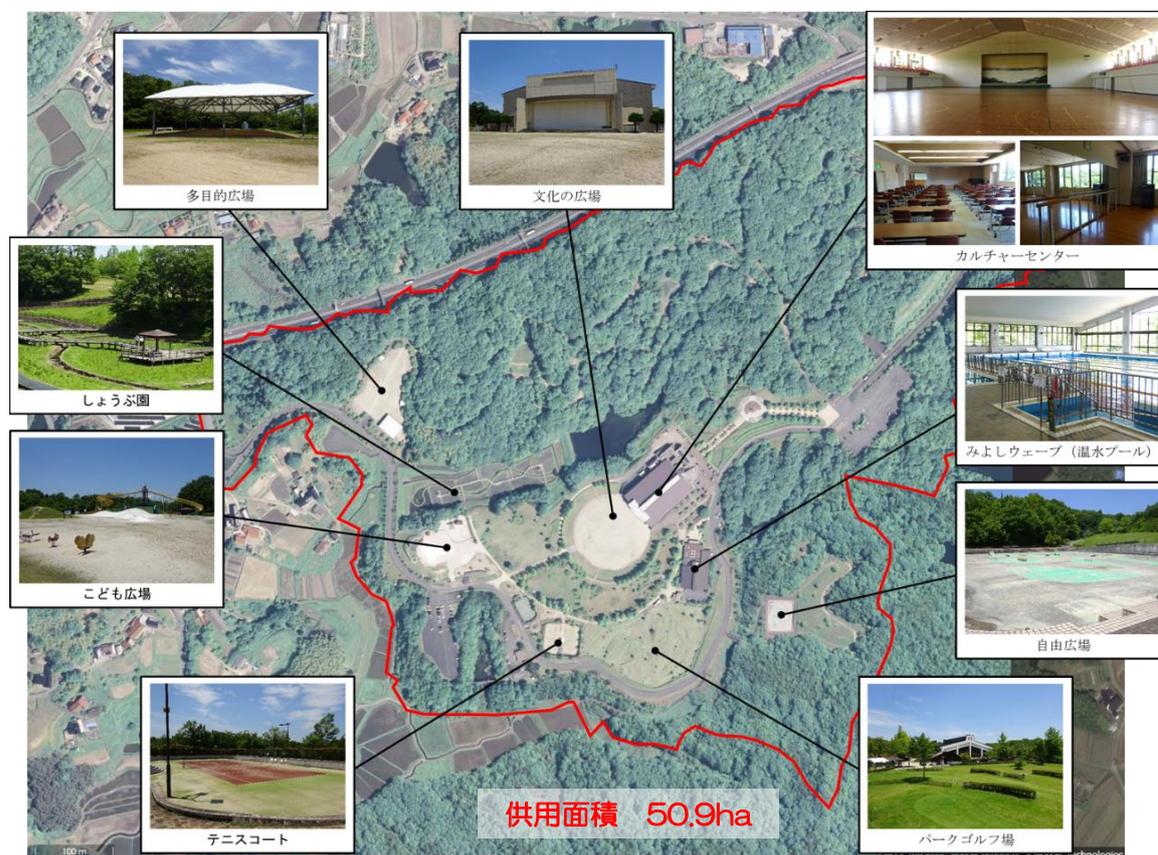


図 2-1 みよし公園の施設位置

(4) 利用者数の推移

みよし公園の利用者数については、約 645～709 千人で推移しています。令和元年度については、プール改修やコロナ禍の影響により、利用者が減少しています。

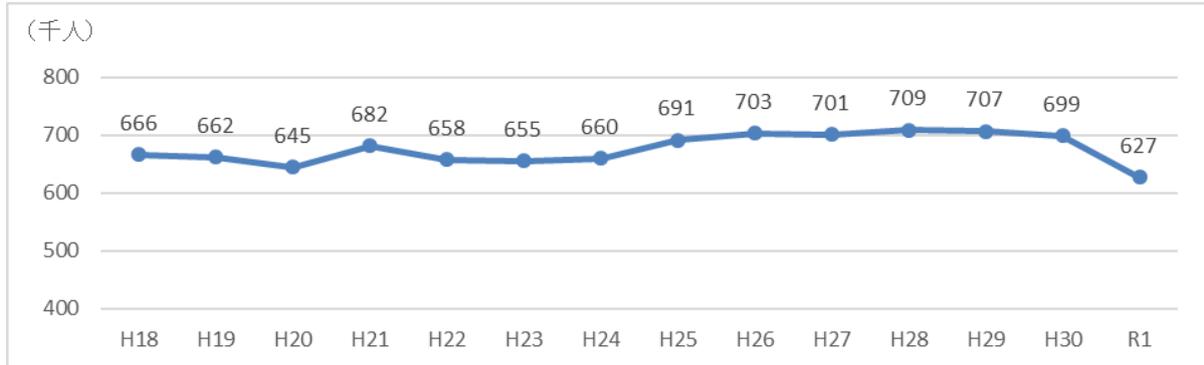


図 2-2 みよし公園の利用者数推移

(5) 管理運営状況

みよし公園については、平成 17 年から指定管理者制度を用いて、管理運営を実施しています。

指定管理者が作成した事業報告書によると、令和元年度の管理運営費（人件費、光熱費、清掃費など）は約 1.4 億円/年を要しており、その財源内訳は、利用料収入及びその他での収入が約 0.3 億円/年で、公共支出経費（県からの委託料）が 1.1 億円/年となっています。

一人当たりの公共支出経費と利用料収入を比較すると、テニスコートやカルチャーセンターのように公共支出経費が利用料収入を大きく上回っている施設がある一方で、トレーニング室のように利用料収入が公共支出経費を上回っている施設もあります。

また、各施設について、公園修繕方針に基づき、計画的な修繕・更新を行っています。今後、ますます老朽化施設の増加が見込まれます。

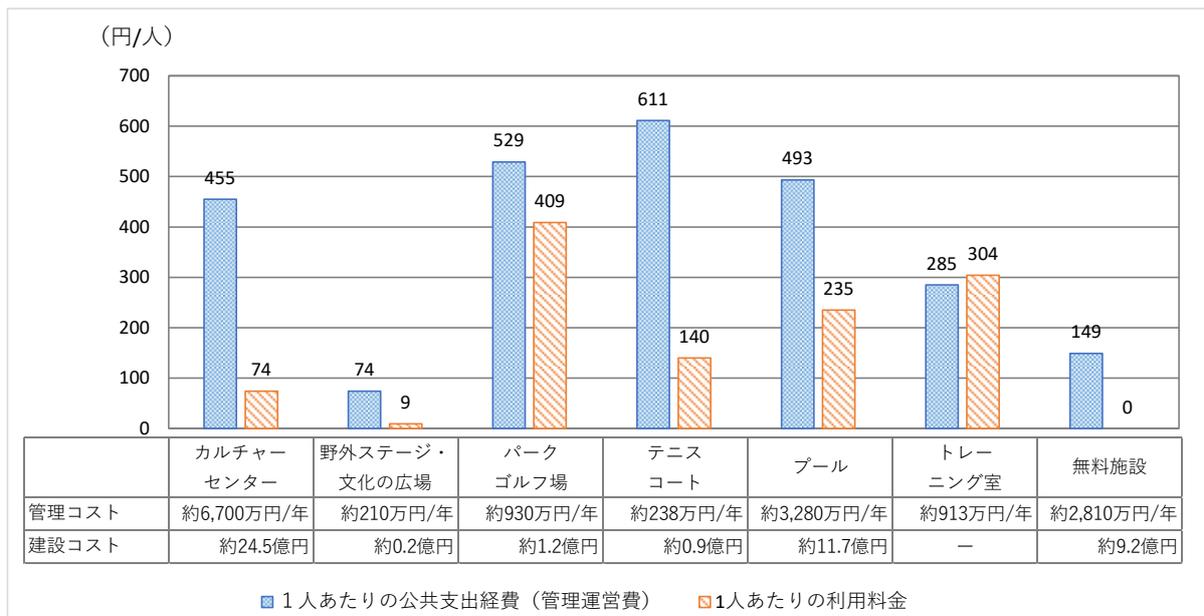


図 2-3 みよし公園の施設別公共支出経費及び利用料収入の比較

※上図における数値は令和元年度の管理運用実績と利用者数を基に算出

(6) 公園のユーザ構造

ユーザ構造について、コロナ禍前の GPS 情報 (H31.3.1-R2.2.28) と、現状の利用者アンケート結果 (R3.8.20-R3.9.10) の異なる調査期間や方法から把握したデータを基に分析し、利用傾向を把握しました。

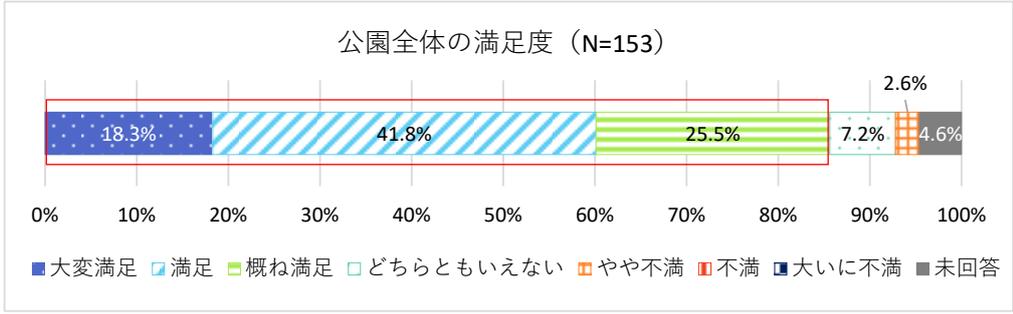
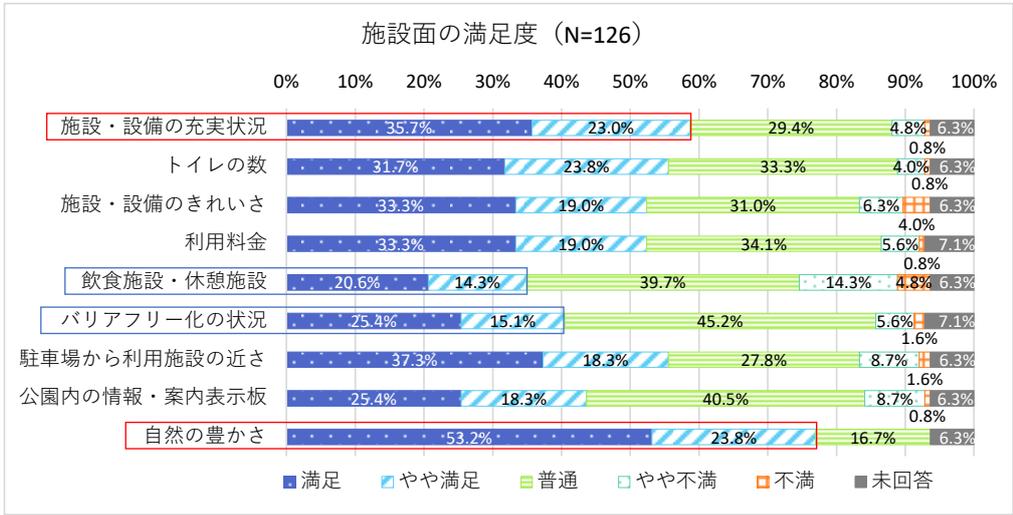
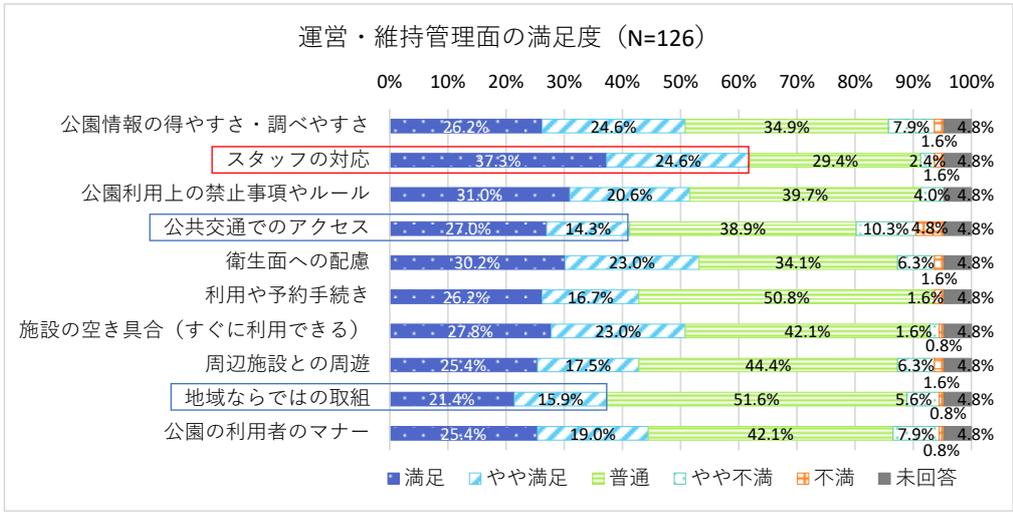
項目	分析結果概要																																							
利用者属性	<p>【GPS】 70 代以上女性 (20%) の利用が最も多く、次いで 40 代男性、70 代以上男性が多い。</p> <table border="1"> <caption>利用者属性の割合</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>性別</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20代</td> <td>男性</td> <td>5.2%</td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>女性</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>男性</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>女性</td> <td>10.5%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>男性</td> <td>13.5%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>女性</td> <td>10.4%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>男性</td> <td>6.4%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>女性</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>男性</td> <td>5.1%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>女性</td> <td>3.9%</td> </tr> <tr> <td>70代以上</td> <td>男性</td> <td>11.9%</td> </tr> <tr> <td>70代以上</td> <td>女性</td> <td>20.4%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	性別	割合	20代	男性	5.2%	20代	女性	1.8%	30代	男性	7.1%	30代	女性	10.5%	40代	男性	13.5%	40代	女性	10.4%	50代	男性	6.4%	50代	女性	3.8%	60代	男性	5.1%	60代	女性	3.9%	70代以上	男性	11.9%	70代以上	女性	20.4%
年齢	性別	割合																																						
20代	男性	5.2%																																						
20代	女性	1.8%																																						
30代	男性	7.1%																																						
30代	女性	10.5%																																						
40代	男性	13.5%																																						
40代	女性	10.4%																																						
50代	男性	6.4%																																						
50代	女性	3.8%																																						
60代	男性	5.1%																																						
60代	女性	3.9%																																						
70代以上	男性	11.9%																																						
70代以上	女性	20.4%																																						
利用頻度	<p>【GPS】 公園利用者の 28% が年に 2 回以上の利用がある。 【アンケート】 週に 1 回程度の方 (31%) が最も多く、次いで年に数回程度が多い。</p>																																							
利用者の居住地	<p>【GPS】 三次市 (54.1%) が最も多く、次いで庄原市 (13.0%)</p> <table border="1"> <caption>利用者の居住地の割合</caption> <thead> <tr> <th>居住地</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三次市</td> <td>54.1%</td> </tr> <tr> <td>庄原市</td> <td>13.0%</td> </tr> <tr> <td>広島市</td> <td>11.1%</td> </tr> <tr> <td>福山市</td> <td>2.6%</td> </tr> <tr> <td>安芸高田市</td> <td>2.6%</td> </tr> <tr> <td>其他(県内)</td> <td>10.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【アンケート】 三次市 (60%) が最も多く、次いで広島市 (13%)、庄原市 (8%)</p>	居住地	割合	三次市	54.1%	庄原市	13.0%	広島市	11.1%	福山市	2.6%	安芸高田市	2.6%	其他(県内)	10.3%																									
居住地	割合																																							
三次市	54.1%																																							
庄原市	13.0%																																							
広島市	11.1%																																							
福山市	2.6%																																							
安芸高田市	2.6%																																							
其他(県内)	10.3%																																							
利用時間帯	<p>【GPS】 年間を通して日中の利用が多く、季節では特に秋の利用が多い。</p>																																							
利用状況	<p>【GPS】 カルチャーセンター (31.0%)、子ども・芝生広場 (22.2%)、プール (15.5%)、文化の広場 (11.7%)、テニスコート (7.7%)、パークゴルフ場 (4.6%)、多目的広場 (3.9%)、しょうぶ園 (3.1%)、自由広場 (0.4%)</p> <p>【アンケート】 カルチャーセンター (62.7%)、子ども・芝生広場 (64.4%)、プール (40.5%)、文化の広場 (2.4%)、テニスコート (7.1%)、パークゴルフ場 (1.6%)、多目的広場 (7.9%)、しょうぶ園 (4.8%)、自由広場 (8.7%)</p>																																							
稼働率	<p>【実績】 日稼働率 : アリーナ 99% 文化の広場 9% テニスコート 69% 時間稼働率 : アリーナ 50% 文化の広場 6% テニスコート 33%</p>																																							

【GPS】 : GPS 分析結果 (R1 年度) 【アンケート】 : 利用者アンケート結果 (R3 年) 【実績】 : H30 年度実績

※GPS 分析は、データ提供 : KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」を用いて、au スマートフォンユーザのうち個別同意を得たユーザを対象に、個人を特定できない処理を行い集計された推計値 (コロナ禍前 (H31.3~R2.2) の情報 (20 歳以上) を抽出)

※利用状況のアンケートは、複数回答にて実施・集計処理した値

※日稼働率は開所すべき日数に対して使用した日数の割合、時間稼働率は開所時間のうち使用した時間の割合

項目	分析結果概要																																																																												
満足度	<p>【アンケート】公園全体の満足度は、大変満足(18%)、満足(42%)、概ね満足(26%)の合計で86%を占めており、非常に高くなっている。</p>																																																																												
	<p>公園全体の満足度 (N=153)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>大変満足</td><td>18.3%</td></tr> <tr><td>満足</td><td>41.8%</td></tr> <tr><td>概ね満足</td><td>25.5%</td></tr> <tr><td>どちらともいえない</td><td>7.2%</td></tr> <tr><td>やや不満</td><td>4.6%</td></tr> <tr><td>不満</td><td>2.6%</td></tr> <tr><td>大いに不満</td><td>0%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	満足度	割合	大変満足	18.3%	満足	41.8%	概ね満足	25.5%	どちらともいえない	7.2%	やや不満	4.6%	不満	2.6%	大いに不満	0%	未回答	0%																																																										
	満足度	割合																																																																											
	大変満足	18.3%																																																																											
満足	41.8%																																																																												
概ね満足	25.5%																																																																												
どちらともいえない	7.2%																																																																												
やや不満	4.6%																																																																												
不満	2.6%																																																																												
大いに不満	0%																																																																												
未回答	0%																																																																												
<p>【アンケート】施設面では、自然の豊かさ(77%)や施設・設備の充実状況(59%)に関して特に満足度が高くなっている。一方、飲食施設・休憩施設(35%)やバリアフリー化の状況(41%)に関しては、満足度が低めになっている。</p>																																																																													
<p>施設面の満足度 (N=126)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設面</th> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>普通</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>未回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>施設・設備の充実状況</td><td>35.7%</td><td>23.0%</td><td>29.4%</td><td>4.8%</td><td>6.3%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>トイレの数</td><td>31.7%</td><td>23.8%</td><td>33.3%</td><td>4.0%</td><td>6.3%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>施設・設備のきれいさ</td><td>33.3%</td><td>19.0%</td><td>31.0%</td><td>6.3%</td><td>6.3%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>利用料金</td><td>33.3%</td><td>19.0%</td><td>34.1%</td><td>5.6%</td><td>7.1%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>飲食施設・休憩施設</td><td>20.6%</td><td>14.3%</td><td>39.7%</td><td>14.3%</td><td>4.8%</td><td>6.3%</td></tr> <tr><td>バリアフリー化の状況</td><td>25.4%</td><td>15.1%</td><td>45.2%</td><td>5.6%</td><td>7.1%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>駐車場から利用施設の近さ</td><td>37.3%</td><td>18.3%</td><td>27.8%</td><td>8.7%</td><td>6.3%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>公園内の情報・案内表示板</td><td>25.4%</td><td>18.3%</td><td>40.5%</td><td>8.7%</td><td>6.3%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>自然の豊かさ</td><td>53.2%</td><td>23.8%</td><td>16.7%</td><td>6.3%</td><td>0%</td><td>0%</td></tr> </tbody> </table>	施設面	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	施設・設備の充実状況	35.7%	23.0%	29.4%	4.8%	6.3%	0.8%	トイレの数	31.7%	23.8%	33.3%	4.0%	6.3%	0.8%	施設・設備のきれいさ	33.3%	19.0%	31.0%	6.3%	6.3%	0.8%	利用料金	33.3%	19.0%	34.1%	5.6%	7.1%	0.8%	飲食施設・休憩施設	20.6%	14.3%	39.7%	14.3%	4.8%	6.3%	バリアフリー化の状況	25.4%	15.1%	45.2%	5.6%	7.1%	1.6%	駐車場から利用施設の近さ	37.3%	18.3%	27.8%	8.7%	6.3%	1.6%	公園内の情報・案内表示板	25.4%	18.3%	40.5%	8.7%	6.3%	0.8%	自然の豊かさ	53.2%	23.8%	16.7%	6.3%	0%	0%							
施設面	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答																																																																							
施設・設備の充実状況	35.7%	23.0%	29.4%	4.8%	6.3%	0.8%																																																																							
トイレの数	31.7%	23.8%	33.3%	4.0%	6.3%	0.8%																																																																							
施設・設備のきれいさ	33.3%	19.0%	31.0%	6.3%	6.3%	0.8%																																																																							
利用料金	33.3%	19.0%	34.1%	5.6%	7.1%	0.8%																																																																							
飲食施設・休憩施設	20.6%	14.3%	39.7%	14.3%	4.8%	6.3%																																																																							
バリアフリー化の状況	25.4%	15.1%	45.2%	5.6%	7.1%	1.6%																																																																							
駐車場から利用施設の近さ	37.3%	18.3%	27.8%	8.7%	6.3%	1.6%																																																																							
公園内の情報・案内表示板	25.4%	18.3%	40.5%	8.7%	6.3%	0.8%																																																																							
自然の豊かさ	53.2%	23.8%	16.7%	6.3%	0%	0%																																																																							
<p>【アンケート】運営・維持管理面では、スタッフの対応(62%)の満足度が高く、地域ならではの取組(37%)や公共交通でのアクセス(41%)では満足度が低めになっている。</p>																																																																													
<p>運営・維持管理面の満足度 (N=126)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>運営・維持管理面</th> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>普通</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>未回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>公園情報の得やすさ・調べやすさ</td><td>26.2%</td><td>24.6%</td><td>34.9%</td><td>7.9%</td><td>4.8%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>スタッフの対応</td><td>37.3%</td><td>24.6%</td><td>29.4%</td><td>2.4%</td><td>4.8%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>公園利用上の禁止事項やルール</td><td>31.0%</td><td>20.6%</td><td>39.7%</td><td>4.0%</td><td>4.8%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>公共交通でのアクセス</td><td>27.0%</td><td>14.3%</td><td>38.9%</td><td>10.3%</td><td>4.8%</td><td>4.8%</td></tr> <tr><td>衛生面への配慮</td><td>30.2%</td><td>23.0%</td><td>34.1%</td><td>6.3%</td><td>4.8%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>利用や予約手続き</td><td>26.2%</td><td>16.7%</td><td>50.8%</td><td>1.6%</td><td>4.8%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>施設の空き具合(すぐに利用できる)</td><td>27.8%</td><td>23.0%</td><td>42.1%</td><td>1.6%</td><td>4.8%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>周辺施設との周遊</td><td>25.4%</td><td>17.5%</td><td>44.4%</td><td>6.3%</td><td>4.8%</td><td>1.6%</td></tr> <tr><td>地域ならではの取組</td><td>21.4%</td><td>15.9%</td><td>51.6%</td><td>5.6%</td><td>4.8%</td><td>0.8%</td></tr> <tr><td>公園の利用者のマナー</td><td>25.4%</td><td>19.0%</td><td>42.1%</td><td>7.9%</td><td>4.8%</td><td>0.8%</td></tr> </tbody> </table>	運営・維持管理面	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	公園情報の得やすさ・調べやすさ	26.2%	24.6%	34.9%	7.9%	4.8%	1.6%	スタッフの対応	37.3%	24.6%	29.4%	2.4%	4.8%	1.6%	公園利用上の禁止事項やルール	31.0%	20.6%	39.7%	4.0%	4.8%	1.6%	公共交通でのアクセス	27.0%	14.3%	38.9%	10.3%	4.8%	4.8%	衛生面への配慮	30.2%	23.0%	34.1%	6.3%	4.8%	1.6%	利用や予約手続き	26.2%	16.7%	50.8%	1.6%	4.8%	0.8%	施設の空き具合(すぐに利用できる)	27.8%	23.0%	42.1%	1.6%	4.8%	0.8%	周辺施設との周遊	25.4%	17.5%	44.4%	6.3%	4.8%	1.6%	地域ならではの取組	21.4%	15.9%	51.6%	5.6%	4.8%	0.8%	公園の利用者のマナー	25.4%	19.0%	42.1%	7.9%	4.8%	0.8%
運営・維持管理面	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答																																																																							
公園情報の得やすさ・調べやすさ	26.2%	24.6%	34.9%	7.9%	4.8%	1.6%																																																																							
スタッフの対応	37.3%	24.6%	29.4%	2.4%	4.8%	1.6%																																																																							
公園利用上の禁止事項やルール	31.0%	20.6%	39.7%	4.0%	4.8%	1.6%																																																																							
公共交通でのアクセス	27.0%	14.3%	38.9%	10.3%	4.8%	4.8%																																																																							
衛生面への配慮	30.2%	23.0%	34.1%	6.3%	4.8%	1.6%																																																																							
利用や予約手続き	26.2%	16.7%	50.8%	1.6%	4.8%	0.8%																																																																							
施設の空き具合(すぐに利用できる)	27.8%	23.0%	42.1%	1.6%	4.8%	0.8%																																																																							
周辺施設との周遊	25.4%	17.5%	44.4%	6.3%	4.8%	1.6%																																																																							
地域ならではの取組	21.4%	15.9%	51.6%	5.6%	4.8%	0.8%																																																																							
公園の利用者のマナー	25.4%	19.0%	42.1%	7.9%	4.8%	0.8%																																																																							

項目	分析結果概要																																								
改善点	<p>【アンケート】みよし公園でできたらもっと利用すると思うものとして、プロスポーツ観戦（35%）が最も多く、次いでイベントや催し物の開催・参加（33%）、食事や休憩（33%）となっている。</p> <p>公園でできればもっと利用すると思うもの（N=153）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座</td><td>10.5%</td></tr> <tr><td>年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント</td><td>14.4%</td></tr> <tr><td>子育て世代の講座・交流教室</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>大規模災害時を想定した防災活動学習</td><td>7.2%</td></tr> <tr><td>自然環境保全活動・環境学習</td><td>6.5%</td></tr> <tr><td>選手育成講座・アスリートとの交流教室</td><td>20.3%</td></tr> <tr><td>プロ（全国大会など）スポーツ観戦</td><td>35.3%</td></tr> <tr><td>イベントや催し物の開催・参加</td><td>32.7%</td></tr> <tr><td>地域行事や学校行事</td><td>11.8%</td></tr> <tr><td>地域ならではの体験</td><td>17.6%</td></tr> <tr><td>アーバンスポーツなどの体験</td><td>9.2%</td></tr> <tr><td>気持ちよく利用できるトイレ</td><td>22.2%</td></tr> <tr><td>動画などのオンライン配信・オンライン作業</td><td>0.7%</td></tr> <tr><td>フォトスポットでの撮影</td><td>7.8%</td></tr> <tr><td>ボランティア活動や地域活動</td><td>4.6%</td></tr> <tr><td>お得なクーポンや他施設との周遊割引</td><td>13.7%</td></tr> <tr><td>食事や休憩</td><td>32.7%</td></tr> <tr><td>合宿</td><td>11.1%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>7.2%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	10.5%	年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	14.4%	子育て世代の講座・交流教室	9.8%	大規模災害時を想定した防災活動学習	7.2%	自然環境保全活動・環境学習	6.5%	選手育成講座・アスリートとの交流教室	20.3%	プロ（全国大会など）スポーツ観戦	35.3%	イベントや催し物の開催・参加	32.7%	地域行事や学校行事	11.8%	地域ならではの体験	17.6%	アーバンスポーツなどの体験	9.2%	気持ちよく利用できるトイレ	22.2%	動画などのオンライン配信・オンライン作業	0.7%	フォトスポットでの撮影	7.8%	ボランティア活動や地域活動	4.6%	お得なクーポンや他施設との周遊割引	13.7%	食事や休憩	32.7%	合宿	11.1%	未回答	7.2%
	項目	割合																																							
健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	10.5%																																								
年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	14.4%																																								
子育て世代の講座・交流教室	9.8%																																								
大規模災害時を想定した防災活動学習	7.2%																																								
自然環境保全活動・環境学習	6.5%																																								
選手育成講座・アスリートとの交流教室	20.3%																																								
プロ（全国大会など）スポーツ観戦	35.3%																																								
イベントや催し物の開催・参加	32.7%																																								
地域行事や学校行事	11.8%																																								
地域ならではの体験	17.6%																																								
アーバンスポーツなどの体験	9.2%																																								
気持ちよく利用できるトイレ	22.2%																																								
動画などのオンライン配信・オンライン作業	0.7%																																								
フォトスポットでの撮影	7.8%																																								
ボランティア活動や地域活動	4.6%																																								
お得なクーポンや他施設との周遊割引	13.7%																																								
食事や休憩	32.7%																																								
合宿	11.1%																																								
未回答	7.2%																																								
<p>【アンケート】公園にあれば利用したいと思う施設として、アスレチック（46%）が最も多く、次いで、バーベキュー場（35%）、キャンプ場（33%）の順に多くなっている。</p> <p>公園にあれば利用したいと思う施設（N=153）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>キャンプ場</td><td>32.7%</td></tr> <tr><td>バーベキュー場</td><td>34.6%</td></tr> <tr><td>ドッグラン</td><td>18.3%</td></tr> <tr><td>アスレチック</td><td>45.8%</td></tr> <tr><td>クロスカントリー</td><td>2.6%</td></tr> <tr><td>カフェ・レストラン</td><td>30.1%</td></tr> <tr><td>スケートボード場</td><td>8.5%</td></tr> <tr><td>じゃぶじゃぶ池（水遊び場）</td><td>31.4%</td></tr> <tr><td>3×3バスケットコート</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>ボルダリング</td><td>26.1%</td></tr> <tr><td>壁打ちができる施設</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>野外ステージ</td><td>7.8%</td></tr> <tr><td>冒険遊び場</td><td>28.8%</td></tr> <tr><td>施設が増えても利用しない</td><td>2.0%</td></tr> <tr><td>特になし</td><td>5.9%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>9.2%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>7.2%</td></tr> </tbody> </table>	施設	割合	キャンプ場	32.7%	バーベキュー場	34.6%	ドッグラン	18.3%	アスレチック	45.8%	クロスカントリー	2.6%	カフェ・レストラン	30.1%	スケートボード場	8.5%	じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	31.4%	3×3バスケットコート	9.8%	ボルダリング	26.1%	壁打ちができる施設	9.8%	野外ステージ	7.8%	冒険遊び場	28.8%	施設が増えても利用しない	2.0%	特になし	5.9%	その他	9.2%	未回答	7.2%					
施設	割合																																								
キャンプ場	32.7%																																								
バーベキュー場	34.6%																																								
ドッグラン	18.3%																																								
アスレチック	45.8%																																								
クロスカントリー	2.6%																																								
カフェ・レストラン	30.1%																																								
スケートボード場	8.5%																																								
じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	31.4%																																								
3×3バスケットコート	9.8%																																								
ボルダリング	26.1%																																								
壁打ちができる施設	9.8%																																								
野外ステージ	7.8%																																								
冒険遊び場	28.8%																																								
施設が増えても利用しない	2.0%																																								
特になし	5.9%																																								
その他	9.2%																																								
未回答	7.2%																																								

(7) 公園の特性（強み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（強み）を以下に整理します。

① 備北圏域のスポーツの中核施設

みよし公園には、下表に示すようなスポーツ施設が整備されており、備北圏最大級のアリーナやパークゴルフ場、日本水泳連盟公認の温水プールでは、小学生や一般市民レベルの大会が開催されるなど、備北圏域のスポーツの中核施設となっています。

表 2-3 みよし公園のスポーツ施設一覧

主なスポーツ施設名	規模等	主な大会開催
アリーナ（カルチャーセンター内）	・フロア面積約 1,900 m ² ・観覧固定席約 1,000 席	・広島県フットサルリーグ ・広島県小中学校オープン卓球大会
パークゴルフ場	・全長 714m ・18 ホール	・ミズノパークゴルフ大会 ・三次市月例会パークゴルフ大会
テニスコート	・コート 2 面	・大会実績なし
屋外バスケットボールコート	・施設面積約 1,500 m ² コート 1 面	・大会実績なし
温水プール	・25m×17m（8 コース） 日本水泳連盟 25m 公認	・広島県年齢別室内夏季水泳競技大会

※主な大会開催については、H30 年度事業報告書を参考に記載

② 高速道路からの良好なアクセス性

みよし公園は、高速道路（中国自動車道・尾道自動車道）の三次東 IC から約 1 km の場所に位置し、良好なアクセス性を有しています。

③ 近隣の人の利用が多い

公園利用者へのアンケート調査結果によると、回答者はみよし公園が位置する三次市にお住まいの方が 60% と最も多くなっています。（回答者数 N=153 名）このように、当該公園の利用者は近隣の人の利用が多く、親しまれていることがわかります。

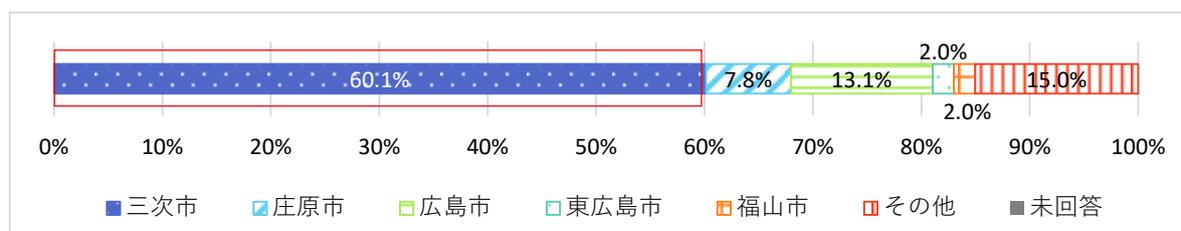


図 2-4 回答者の居住地（みよし公園）

(8) 公園の特性（弱み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（弱み）を以下に整理します。

① 集客力が高い類似施設との競合

みよし公園の周辺には、「広島三次ワイナリー周辺（三次ワイナリー・みよし運動公園・トレッタみよし・みよし森のポッケなど）」や「国営備北丘陵公園」、「尾関山公園」、「三次もののけミュージアム」などが立地しており、みよし公園はこれらの集客力が高い類似施設と競合している状況です。

② 未活用のエリアが点在している

多目的広場、自由広場、しょうぶ園など利用率の低いエリアが点在しています。

2-2. びんご運動公園の現状と特性

(1) 設置目的

びんご運動公園の設置目的を以下に示します。

備後地域のスポーツと多様なレクリエーション活動の振興

(2) 公園の変遷

びんご運動公園は、平成5年10月に開園し、陸上競技場、球技場、健康スポーツセンター、冒険の森が整備されました。その後、テニスコート、多目的広場、コミュニティプール、野球場などが順次整備されました。

陸上競技場、球技場、健康スポーツセンターは、整備より約28年経過し、老朽化が進んでいる公園施設が増加しています。

表 2-4 びんご運動公園の施設整備変遷

整備年月	施設名
平成5年10月	陸上競技場、球技場、健康スポーツセンター、冒険の森
平成7年7月	テニスコート、多目的広場
平成8年4月	コミュニティプール
平成9年4月	ジョギングコース
平成11年3月	冒険の森
平成11年4月	オートキャンプ場、展望広場
平成14年4月	野球場



冒険の森

(3) 施設配置状況

びんご運動公園の施設は、陸上競技場や球技場、テニスコート、健康スポーツセンター、野球場など多様なスポーツ施設が整備されています。また、オートキャンプ場や冒険の森などレクリエーション施設も整備されています。

表 2-5 びんご運動公園の施設一覧

施設名	利用形態
陸上競技場	陸上競技, サッカー, ラクビー
球技場	ソフトボール, サッカー, 運動会など
テニスコート	テニス
健康スポーツセンター	バレーボール, バスケットボール, バトミントン, テニスなど
コミュニティプール	個人利用, 水泳教室など
野球場	野球
冒険の森	遊び場など
多目的広場	グラウンドゴルフなど
オートキャンプ場	オートキャンプ, デイキャンプ



図 2-5 びんご運動公園の施設位置図

(4) 利用者数の推移

びんご運動公園の利用者数については、約 633～730 千人で推移しています。平成 24 年度や令和元年度については、陸上競技場やプール、アリーナの改修やコロナ禍の影響により、利用者が減少しています。

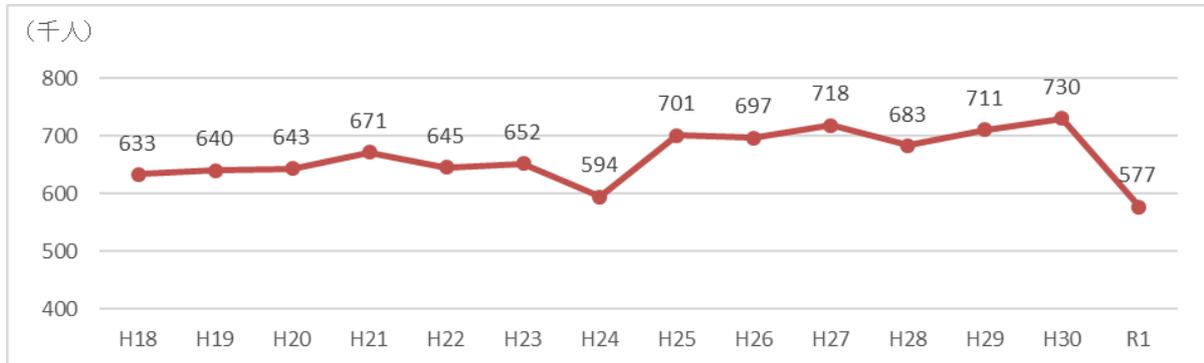


図 2-6 びんご運動公園の利用者数推移

(5) 管理運営状況

びんご運動公園については、平成 17 年から指定管理者制度を用いて、管理運営を実施しています。

指定管理者が作成した事業報告書によると、令和元年度の管理運営費（人件費、光熱費、清掃費など）は約 2.4 億円/年を要しており、その財源内訳は、利用料収入及びその他での収入が約 0.9 億円/年で、公共支出経費（県からの委託料）が 1.5 億円/年となっています。

一人当たりの公共支出経費と利用料収入を比較すると、キャンプ場や球技場、陸上競技場では公共支出経費が利用料収入を大きく上回っていますが、テニスコートやプールでは利用料収入が公共支出経費を上回っています。

また、各施設について、公園修繕方針に基づき、計画的に修繕・更新を行っており、今後ますます老朽化施設の増加が見込まれます。

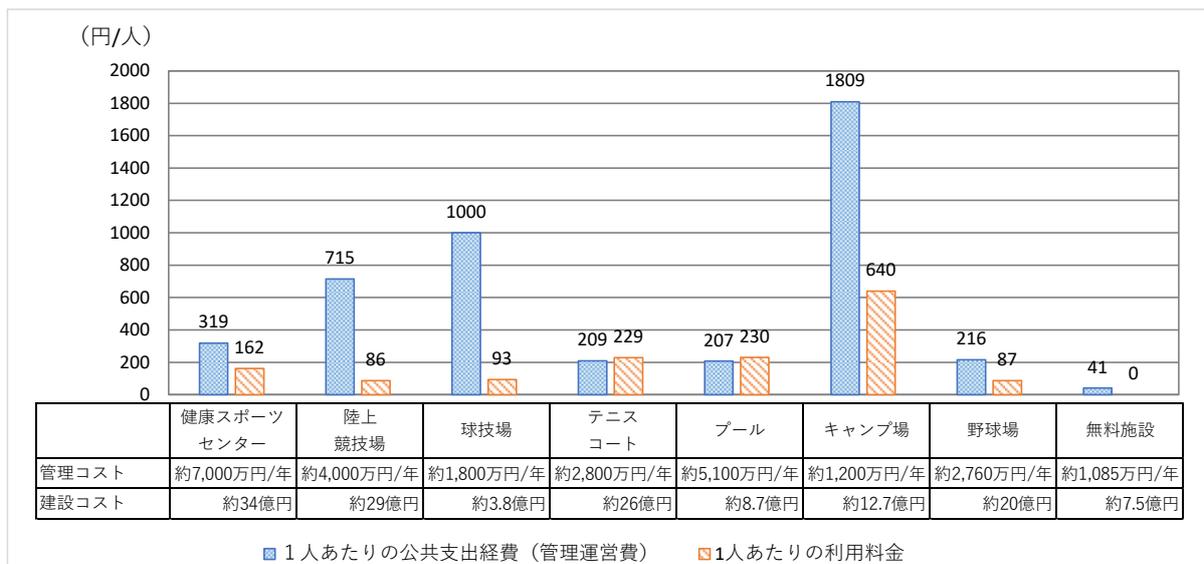


図 2-7 びんご運動公園の施設別公共支出経費及び利用料収入の比較

※上図における数値は令和元年度の管理運用実績と利用者数を基に算出

(6) 公園のユーザ構造

ユーザ構造について、コロナ禍前のGPS情報（H31.3.1-R2.2.28）と、現状の利用者アンケート結果（R3.8.20-R3.9.10）の異なる調査期間や方法から把握したデータを基に分析し、利用傾向を把握しました。

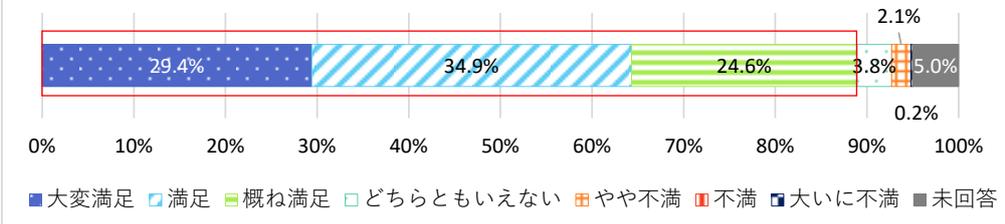
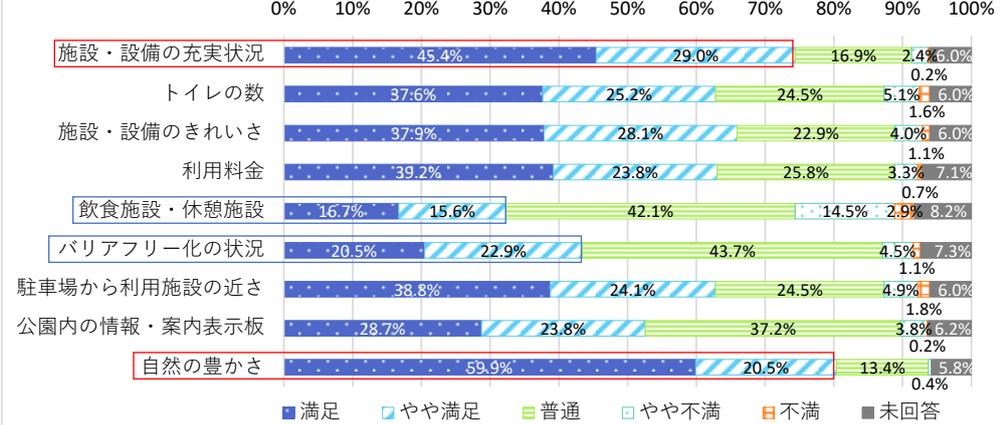
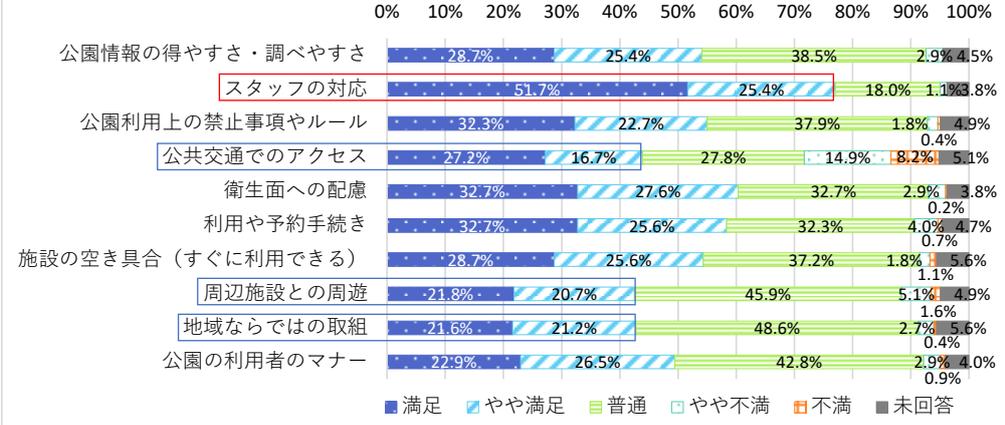
項目	分析結果概要																																							
利用者属性	<p>【GPS】40代女性（15%）が最も多く、70代以上男性、40代男性が多い。</p> <table border="1"> <caption>利用者属性の割合</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>性別</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20代</td> <td>男性</td> <td>5.1%</td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>女性</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>男性</td> <td>6.6%</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>女性</td> <td>7.8%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>男性</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>女性</td> <td>14.6%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>男性</td> <td>7.6%</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>女性</td> <td>5.1%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>男性</td> <td>7.9%</td> </tr> <tr> <td>60代</td> <td>女性</td> <td>9.2%</td> </tr> <tr> <td>70歳以上</td> <td>男性</td> <td>14.1%</td> </tr> <tr> <td>70歳以上</td> <td>女性</td> <td>7.9%</td> </tr> </tbody> </table>	年齢	性別	割合	20代	男性	5.1%	20代	女性	1.8%	30代	男性	6.6%	30代	女性	7.8%	40代	男性	12.5%	40代	女性	14.6%	50代	男性	7.6%	50代	女性	5.1%	60代	男性	7.9%	60代	女性	9.2%	70歳以上	男性	14.1%	70歳以上	女性	7.9%
年齢	性別	割合																																						
20代	男性	5.1%																																						
20代	女性	1.8%																																						
30代	男性	6.6%																																						
30代	女性	7.8%																																						
40代	男性	12.5%																																						
40代	女性	14.6%																																						
50代	男性	7.6%																																						
50代	女性	5.1%																																						
60代	男性	7.9%																																						
60代	女性	9.2%																																						
70歳以上	男性	14.1%																																						
70歳以上	女性	7.9%																																						
利用頻度	<p>【GPS】公園利用者の36%が年に2回以上の利用がある。 【アンケート】週に1回程度の方（31%）が最も多く、次いで週に2～3回程度が多く週に1回以上利用している人は全体の2/3を占めている。</p>																																							
利用者の居住地域	<p>【GPS】尾道市（61.8%）が最も多く、次いで福山市（10.3%）、三原市（9.7%）</p> <table border="1"> <caption>利用者の居住地域</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尾道市</td> <td>61.8%</td> </tr> <tr> <td>福山市</td> <td>10.3%</td> </tr> <tr> <td>三原市</td> <td>9.7%</td> </tr> <tr> <td>府中市</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>広島市</td> <td>4.3%</td> </tr> <tr> <td>その他(県内)</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>その他(県外)</td> <td>5.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【アンケート】尾道市（63%）が最も多く、次いで福山市（17%）、三原市（7%）</p>	地域	割合	尾道市	61.8%	福山市	10.3%	三原市	9.7%	府中市	1.8%	広島市	4.3%	その他(県内)	6.3%	その他(県外)	5.6%																							
地域	割合																																							
尾道市	61.8%																																							
福山市	10.3%																																							
三原市	9.7%																																							
府中市	1.8%																																							
広島市	4.3%																																							
その他(県内)	6.3%																																							
その他(県外)	5.6%																																							
利用時間帯	<p>【GPS】年間を通して日中の利用が多く、季節では大きな差は見られない。</p>																																							
利用状況	<p>【GPS】健康スポーツセンター（35.6%）、テニスコート（15.2%）、野球場（14.8%）、陸上競技場（11.2%）、多目的広場（10.1%）、プール（4.3%）、球技場（3.9%）、冒険の森（3.6%）、キャンプ場（0.8%） 【アンケート】健康スポーツセンター（21.8%）、テニスコート（30.7%）、野球場（2.7%）、陸上競技場（14.3%）、多目的広場（14.9%）、プール（36.1%）、球技場（9.6%）、冒険の森（26.3%）、キャンプ場（5.6%）</p>																																							
稼働率	<p>【実績】日稼働率：健康スポーツセンター（100%）陸上競技場（94%） 球技場（81%）テニスコート（100%）プール（100%） 野球場（39%）キャンプ場（60%） 時間稼働率：健康スポーツセンター（54%）陸上競技場（20%） 球技場（40%）テニスコート（32%）プール（-） 野球場（18%）キャンプ場（-）</p>																																							

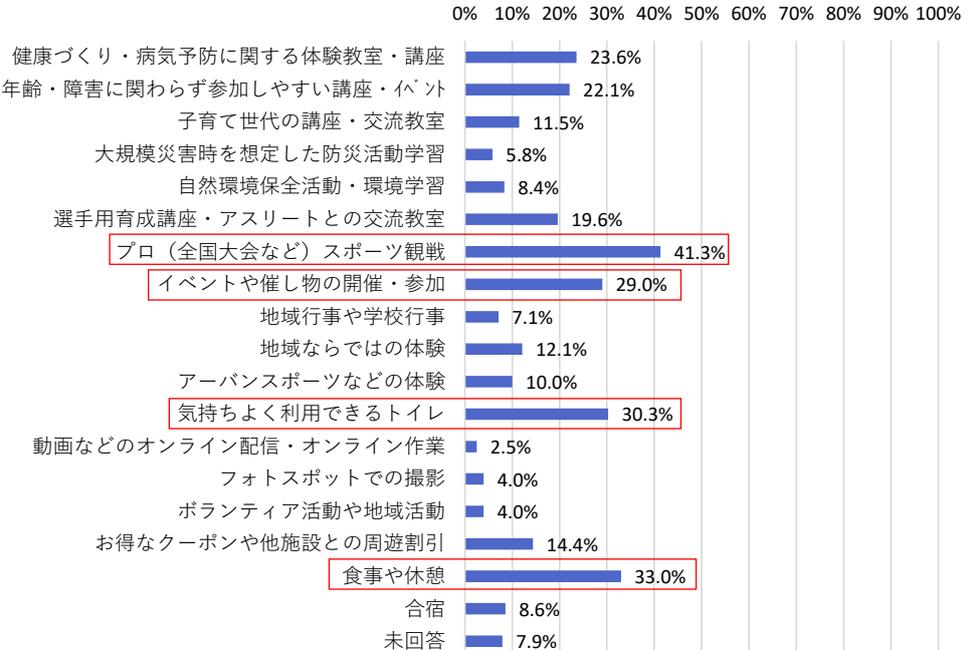
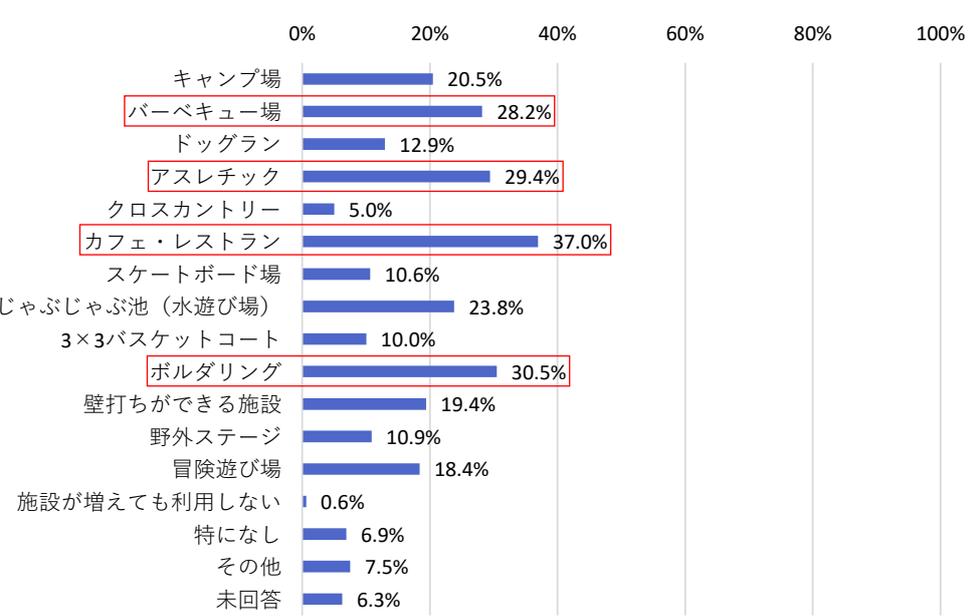
【GPS】：GPS分析結果（R1年度） 【アンケート】：利用者アンケート結果（R3年） 【実績】：H28年度実績

※GPS分析は、データ提供：KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」を用いて、auスマートフォンユーザのうち個別同意を得たユーザを対象に、個人を特定できない処理を行い集計された推計値（コロナ禍前（H31.3～R2.2）の情報（20歳以上）を抽出）

※利用状況のアンケートは複数回答にて実施・集計処理した値

※日稼働率は開所すべき日数に対して使用した日数の割合、時間稼働率は開所時間のうち使用した時間の割合

項目	分析結果概要																																																																												
満足度	<p>【アンケート】公園全体の満足度は、大変満足(29%)，満足(35%)，概ね満足(25%)の合計で89%を占めており，非常に高くなっている。</p>																																																																												
	<p style="text-align: center;">公園全体の満足度 (N=479)</p>  <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>■ 大変満足</td> <td>■ 満足</td> <td>■ 概ね満足</td> <td>■ どちらともいえない</td> <td>■ やや不満</td> <td>■ 不満</td> <td>■ 大いに不満</td> <td>■ 未回答</td> </tr> <tr> <td>29.4%</td> <td>34.9%</td> <td>24.6%</td> <td>3.8%</td> <td>5.0%</td> <td>2.1%</td> <td>0.2%</td> <td></td> </tr> </table>	■ 大変満足	■ 満足	■ 概ね満足	■ どちらともいえない	■ やや不満	■ 不満	■ 大いに不満	■ 未回答	29.4%	34.9%	24.6%	3.8%	5.0%	2.1%	0.2%																																																													
	■ 大変満足	■ 満足	■ 概ね満足	■ どちらともいえない	■ やや不満	■ 不満	■ 大いに不満	■ 未回答																																																																					
29.4%	34.9%	24.6%	3.8%	5.0%	2.1%	0.2%																																																																							
<p>【アンケート】施設面の満足度は、自然の豊かさ(80%)や施設・設備の充実状況(74%)に関して特に満足度が高くなっている。一方，飲食施設・休憩施設(32%)やバリアフリー化(43%)に関しては，満足度が50%を下回っている。</p>																																																																													
<p style="text-align: center;">施設面の満足度 (N=449)</p>  <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>項目</th> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>普通</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>未回答</th> </tr> <tr> <td>施設・設備の充実状況</td> <td>45.4%</td> <td>29.0%</td> <td>16.9%</td> <td>2.4%</td> <td>6.0%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>トイレの数</td> <td>37.6%</td> <td>25.2%</td> <td>24.5%</td> <td>5.1%</td> <td>6.0%</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>施設・設備のきれいさ</td> <td>37.9%</td> <td>28.1%</td> <td>22.9%</td> <td>4.0%</td> <td>6.0%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>39.2%</td> <td>23.8%</td> <td>25.8%</td> <td>3.3%</td> <td>7.1%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>飲食施設・休憩施設</td> <td>16.7%</td> <td>15.6%</td> <td>42.1%</td> <td>14.5%</td> <td>2.9%</td> <td>8.2%</td> </tr> <tr> <td>バリアフリー化の状況</td> <td>20.5%</td> <td>22.9%</td> <td>43.7%</td> <td>4.5%</td> <td>7.3%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>駐車場から利用施設の近さ</td> <td>38.8%</td> <td>24.1%</td> <td>24.5%</td> <td>4.9%</td> <td>6.0%</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>公園内の情報・案内表示板</td> <td>28.7%</td> <td>23.8%</td> <td>37.2%</td> <td>3.8%</td> <td>6.2%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>自然の豊かさ</td> <td>59.9%</td> <td>20.5%</td> <td>13.4%</td> <td>5.3%</td> <td>0.4%</td> <td></td> </tr> </table>	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	施設・設備の充実状況	45.4%	29.0%	16.9%	2.4%	6.0%	0.2%	トイレの数	37.6%	25.2%	24.5%	5.1%	6.0%	1.6%	施設・設備のきれいさ	37.9%	28.1%	22.9%	4.0%	6.0%	1.1%	利用料金	39.2%	23.8%	25.8%	3.3%	7.1%	0.7%	飲食施設・休憩施設	16.7%	15.6%	42.1%	14.5%	2.9%	8.2%	バリアフリー化の状況	20.5%	22.9%	43.7%	4.5%	7.3%	1.1%	駐車場から利用施設の近さ	38.8%	24.1%	24.5%	4.9%	6.0%	1.8%	公園内の情報・案内表示板	28.7%	23.8%	37.2%	3.8%	6.2%	0.2%	自然の豊かさ	59.9%	20.5%	13.4%	5.3%	0.4%								
項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答																																																																							
施設・設備の充実状況	45.4%	29.0%	16.9%	2.4%	6.0%	0.2%																																																																							
トイレの数	37.6%	25.2%	24.5%	5.1%	6.0%	1.6%																																																																							
施設・設備のきれいさ	37.9%	28.1%	22.9%	4.0%	6.0%	1.1%																																																																							
利用料金	39.2%	23.8%	25.8%	3.3%	7.1%	0.7%																																																																							
飲食施設・休憩施設	16.7%	15.6%	42.1%	14.5%	2.9%	8.2%																																																																							
バリアフリー化の状況	20.5%	22.9%	43.7%	4.5%	7.3%	1.1%																																																																							
駐車場から利用施設の近さ	38.8%	24.1%	24.5%	4.9%	6.0%	1.8%																																																																							
公園内の情報・案内表示板	28.7%	23.8%	37.2%	3.8%	6.2%	0.2%																																																																							
自然の豊かさ	59.9%	20.5%	13.4%	5.3%	0.4%																																																																								
<p>【アンケート】運営・維持管理面の満足度は，スタッフの対応(77%)の満足度が高く，公共交通でのアクセス(44%)や周辺施設との周遊(43%)，地域ならではの取組(43%)では満足度が低めになっている。</p>																																																																													
<p style="text-align: center;">運営・維持管理面の満足度 (N=449)</p>  <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>項目</th> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>普通</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>未回答</th> </tr> <tr> <td>公園情報の得やすさ・調べやすさ</td> <td>28.7%</td> <td>25.4%</td> <td>38.5%</td> <td>2.9%</td> <td>4.5%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフの対応</td> <td>51.7%</td> <td>25.4%</td> <td>18.0%</td> <td>1.1%</td> <td>3.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公園利用上の禁止事項やルール</td> <td>32.3%</td> <td>22.7%</td> <td>37.9%</td> <td>1.8%</td> <td>4.9%</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td>公共交通でのアクセス</td> <td>27.2%</td> <td>16.7%</td> <td>27.8%</td> <td>14.9%</td> <td>8.2%</td> <td>5.1%</td> </tr> <tr> <td>衛生面への配慮</td> <td>32.7%</td> <td>27.6%</td> <td>32.7%</td> <td>2.9%</td> <td>3.8%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>利用や予約手続き</td> <td>32.7%</td> <td>25.6%</td> <td>32.3%</td> <td>4.0%</td> <td>4.7%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>施設の空き具合(すぐに利用できる)</td> <td>28.7%</td> <td>25.6%</td> <td>37.2%</td> <td>1.8%</td> <td>5.6%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>周辺施設との周遊</td> <td>21.8%</td> <td>20.7%</td> <td>45.9%</td> <td>5.1%</td> <td>4.9%</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>地域ならではの取組</td> <td>21.6%</td> <td>21.2%</td> <td>48.6%</td> <td>2.7%</td> <td>5.6%</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td>公園の利用者のマナー</td> <td>22.9%</td> <td>26.5%</td> <td>42.8%</td> <td>2.9%</td> <td>4.0%</td> <td>0.9%</td> </tr> </table>	項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答	公園情報の得やすさ・調べやすさ	28.7%	25.4%	38.5%	2.9%	4.5%		スタッフの対応	51.7%	25.4%	18.0%	1.1%	3.8%		公園利用上の禁止事項やルール	32.3%	22.7%	37.9%	1.8%	4.9%	0.4%	公共交通でのアクセス	27.2%	16.7%	27.8%	14.9%	8.2%	5.1%	衛生面への配慮	32.7%	27.6%	32.7%	2.9%	3.8%	0.2%	利用や予約手続き	32.7%	25.6%	32.3%	4.0%	4.7%	0.7%	施設の空き具合(すぐに利用できる)	28.7%	25.6%	37.2%	1.8%	5.6%	1.1%	周辺施設との周遊	21.8%	20.7%	45.9%	5.1%	4.9%	1.6%	地域ならではの取組	21.6%	21.2%	48.6%	2.7%	5.6%	0.4%	公園の利用者のマナー	22.9%	26.5%	42.8%	2.9%	4.0%	0.9%
項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未回答																																																																							
公園情報の得やすさ・調べやすさ	28.7%	25.4%	38.5%	2.9%	4.5%																																																																								
スタッフの対応	51.7%	25.4%	18.0%	1.1%	3.8%																																																																								
公園利用上の禁止事項やルール	32.3%	22.7%	37.9%	1.8%	4.9%	0.4%																																																																							
公共交通でのアクセス	27.2%	16.7%	27.8%	14.9%	8.2%	5.1%																																																																							
衛生面への配慮	32.7%	27.6%	32.7%	2.9%	3.8%	0.2%																																																																							
利用や予約手続き	32.7%	25.6%	32.3%	4.0%	4.7%	0.7%																																																																							
施設の空き具合(すぐに利用できる)	28.7%	25.6%	37.2%	1.8%	5.6%	1.1%																																																																							
周辺施設との周遊	21.8%	20.7%	45.9%	5.1%	4.9%	1.6%																																																																							
地域ならではの取組	21.6%	21.2%	48.6%	2.7%	5.6%	0.4%																																																																							
公園の利用者のマナー	22.9%	26.5%	42.8%	2.9%	4.0%	0.9%																																																																							

項目	分析結果概要																																								
改善点	<p data-bbox="395 235 1396 392">【アンケート】びんご運動公園でできたらもっと利用すると思うものとして、プロスポーツ観戦（41%）が最も多く、次いで食事や休憩（33%）、気持ちよく利用できるトイレ（30%）、イベントや催し物の開催・参加（29%）となっている。</p> <div data-bbox="383 403 1396 1131"> <p data-bbox="587 425 1173 459">公園でできればもっと利用すると思うもの（N=479）</p>  <table border="1" data-bbox="406 470 1380 1120"> <thead> <tr> <th>活動</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座</td><td>23.6%</td></tr> <tr><td>年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント</td><td>22.1%</td></tr> <tr><td>子育て世代の講座・交流教室</td><td>11.5%</td></tr> <tr><td>大規模災害時を想定した防災活動学習</td><td>5.8%</td></tr> <tr><td>自然環境保全活動・環境学習</td><td>8.4%</td></tr> <tr><td>選手育成講座・アスリートとの交流教室</td><td>19.6%</td></tr> <tr><td>プロ（全国大会など）スポーツ観戦</td><td>41.3%</td></tr> <tr><td>イベントや催し物の開催・参加</td><td>29.0%</td></tr> <tr><td>地域行事や学校行事</td><td>7.1%</td></tr> <tr><td>地域ならではの体験</td><td>12.1%</td></tr> <tr><td>アーバンスポーツなどの体験</td><td>10.0%</td></tr> <tr><td>気持ちよく利用できるトイレ</td><td>30.3%</td></tr> <tr><td>動画などのオンライン配信・オンライン作業</td><td>2.5%</td></tr> <tr><td>フォトスポットでの撮影</td><td>4.0%</td></tr> <tr><td>ボランティア活動や地域活動</td><td>4.0%</td></tr> <tr><td>お得なクーポンや他施設との周遊割引</td><td>14.4%</td></tr> <tr><td>食事や休憩</td><td>33.0%</td></tr> <tr><td>合宿</td><td>8.6%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>7.9%</td></tr> </tbody> </table> </div>	活動	割合	健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	23.6%	年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	22.1%	子育て世代の講座・交流教室	11.5%	大規模災害時を想定した防災活動学習	5.8%	自然環境保全活動・環境学習	8.4%	選手育成講座・アスリートとの交流教室	19.6%	プロ（全国大会など）スポーツ観戦	41.3%	イベントや催し物の開催・参加	29.0%	地域行事や学校行事	7.1%	地域ならではの体験	12.1%	アーバンスポーツなどの体験	10.0%	気持ちよく利用できるトイレ	30.3%	動画などのオンライン配信・オンライン作業	2.5%	フォトスポットでの撮影	4.0%	ボランティア活動や地域活動	4.0%	お得なクーポンや他施設との周遊割引	14.4%	食事や休憩	33.0%	合宿	8.6%	未回答	7.9%
	活動	割合																																							
健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	23.6%																																								
年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	22.1%																																								
子育て世代の講座・交流教室	11.5%																																								
大規模災害時を想定した防災活動学習	5.8%																																								
自然環境保全活動・環境学習	8.4%																																								
選手育成講座・アスリートとの交流教室	19.6%																																								
プロ（全国大会など）スポーツ観戦	41.3%																																								
イベントや催し物の開催・参加	29.0%																																								
地域行事や学校行事	7.1%																																								
地域ならではの体験	12.1%																																								
アーバンスポーツなどの体験	10.0%																																								
気持ちよく利用できるトイレ	30.3%																																								
動画などのオンライン配信・オンライン作業	2.5%																																								
フォトスポットでの撮影	4.0%																																								
ボランティア活動や地域活動	4.0%																																								
お得なクーポンや他施設との周遊割引	14.4%																																								
食事や休憩	33.0%																																								
合宿	8.6%																																								
未回答	7.9%																																								
<p data-bbox="395 1182 1396 1299">【アンケート】公園にあれば利用したいと思う施設として、カフェ・レストラン（37%）が最も多く、次いでボルダリング（31%）、アスレチック（29%）、バーベキュー場（28%）の順に多くなっている。</p> <div data-bbox="383 1310 1396 2004"> <p data-bbox="606 1332 1157 1366">公園にあれば利用したいと思う施設（N=479）</p>  <table border="1" data-bbox="406 1377 1380 1993"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>キャンプ場</td><td>20.5%</td></tr> <tr><td>バーベキュー場</td><td>28.2%</td></tr> <tr><td>ドッグラン</td><td>12.9%</td></tr> <tr><td>アスレチック</td><td>29.4%</td></tr> <tr><td>クロスカントリー</td><td>5.0%</td></tr> <tr><td>カフェ・レストラン</td><td>37.0%</td></tr> <tr><td>スケートボード場</td><td>10.6%</td></tr> <tr><td>じゃぶじゃぶ池（水遊び場）</td><td>23.8%</td></tr> <tr><td>3×3バスケットコート</td><td>10.0%</td></tr> <tr><td>ボルダリング</td><td>30.5%</td></tr> <tr><td>壁打ちができる施設</td><td>19.4%</td></tr> <tr><td>野外ステージ</td><td>10.9%</td></tr> <tr><td>冒険遊び場</td><td>18.4%</td></tr> <tr><td>施設が増えても利用しない</td><td>0.6%</td></tr> <tr><td>特になし</td><td>6.9%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>7.5%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>6.3%</td></tr> </tbody> </table> </div>	施設	割合	キャンプ場	20.5%	バーベキュー場	28.2%	ドッグラン	12.9%	アスレチック	29.4%	クロスカントリー	5.0%	カフェ・レストラン	37.0%	スケートボード場	10.6%	じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	23.8%	3×3バスケットコート	10.0%	ボルダリング	30.5%	壁打ちができる施設	19.4%	野外ステージ	10.9%	冒険遊び場	18.4%	施設が増えても利用しない	0.6%	特になし	6.9%	その他	7.5%	未回答	6.3%					
施設	割合																																								
キャンプ場	20.5%																																								
バーベキュー場	28.2%																																								
ドッグラン	12.9%																																								
アスレチック	29.4%																																								
クロスカントリー	5.0%																																								
カフェ・レストラン	37.0%																																								
スケートボード場	10.6%																																								
じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	23.8%																																								
3×3バスケットコート	10.0%																																								
ボルダリング	30.5%																																								
壁打ちができる施設	19.4%																																								
野外ステージ	10.9%																																								
冒険遊び場	18.4%																																								
施設が増えても利用しない	0.6%																																								
特になし	6.9%																																								
その他	7.5%																																								
未回答	6.3%																																								

(7) 公園の特性（強み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（強み）を以下に整理します。

① 県内スポーツの中核施設

びんご運動公園には、下表に示すようなスポーツ施設が整備されており、中学や高校などの県大会などが開催され、県内スポーツの中核施設となっています。

表 2-6 びんご運動公園のスポーツ施設一覧

主なスポーツ施設名	規模等	主な大会開催
陸上競技場	トラック：400m/8レーン フィールド：107m×68m (日本陸上競技連盟第2種公認)	・広島県小中学生陸上競技記録会 ・広島マスターズ陸上競技選手権大会
球技場	グラウンド：154m×80m	・尾道市子ども会大運動会
テニスコート	ハードコート：2面 砂入り人工芝コート：16面	・広島県高等学校総合体育大会 ・全国中学テニス選手権大会
健康スポーツセンター	メインアリーナ：1,919㎡ サブアリーナ：713㎡	・中学校バレーボール選手権大会 ・広島県高等学校総合体育大会（卓球）
コミュニティプール	25m×13m（6コース） (日本水泳連盟公認25mプール)	・尾道市スポーツフェスティバル市民水泳大会
野球場	面積：13,844㎡	・広島県高等学校野球大会 ・リトルシニア日本選手権中国支部大会

※主な大会開催については、R元年度事業報告書を参考に記載

② 高い施設水準

びんご運動公園は、日本陸上競技連盟第2種公認の陸上競技場のほか、テニスコートや球技場、野球場を有し、アジア競技大会や国民体育大会の会場として使用されるなど、比較的高水準の競技会場として整備、維持されています。

③ 高速道路からの良好なアクセス性

びんご運動公園は、高速道路（山陽自動車道）の尾道ICから約3kmの場所に位置し、良好なアクセス性を有しています。

④ 近隣の人利用が多い

公園利用者へのアンケート調査結果によると、回答者はびんご運動公園が位置する尾道市にお住まいの方が63%と最も多く、次いで尾道市に隣接する福山市(17%)や三原市(7%)の順に多くなっており、この3市が回答者の87%を占めています(回答者数N=479名)。

このように、当該公園の利用者は近隣の人利用が多く、親しまれていることがわかります。

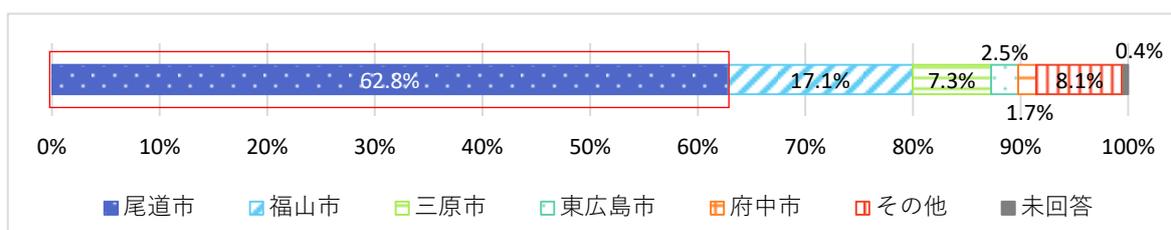


図 2-8 回答者の居住地（びんご運動公園）

(8) 公園の特性（弱み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（弱み）を以下に整理します。

① 高い維持コスト

びんご運動公園の各施設については、整備した施設水準が高いため、施設における老朽対策に必要なコストも高く、予算は約 1.25 億円／年程度となっています。なお、公園修繕方針に基づく今後の老朽対策費用は、4.0 億円／年程度必要であると想定されています。

② 未活用のエリアが点在している

造成済みで施設が存在しない未利用の土地が点在しています。

コラム

公園施設の設置管理許可制度を活用した事例

公園施設の設置管理許可制度は、都市公園法第5条の規定より、公園管理者以外の者が、都市公園の機能増進等を目的に、公園施設（売店・飲食店等の便益施設を含む）を設置又は管理することができる制度です。

びんご運動公園では、指定管理者の自主的な事業として、既存の芝すべり（ジャイアントスロープ）の一部を改装した、スキー・スノーボードのジャンプ施設の運営が令和2年6月から始まっています。



びんご運動公園
スキー・スノーボードジャンプエリア

2-3. せら県民公園の現状と特性

(1) 設置目的

せら県民公園の設置目的を以下に示します。

県民の安らぎ交流拠点の創出，地域交流や自然との触れ合いを通じて心身を癒し，リフレッシュできる場の創出

(2) 公園の変遷

平成 18 年 4 月に開園し，交流広場，レクリエーション広場，ミニチュアガーデン，多目的広場，自然観察園が整備されました。

表 2-7 せら県民公園の施設整備変遷

整備年月	施設名
平成 18 年 4 月	交流広場，レクリエーション広場，ミニチュアガーデン，多目的広場
平成 20 年 4 月	自然観察園
平成 23 年 4 月	自然生態の里（園路）

(3) 施設配置状況

せら県民公園の施設は，交流広場や多目的広場，せらミニチュアガーデン（遊具広場），レクリエーション広場などのレクリエーション施設が多く整備されており，近隣にはせら農業公園（せらワイナリー）も整備されています。

また，未供用のため活用されていない，取得済みの公園用地があります。



交流広場

表 2-8 せら県民公園の施設一覧

施設名	主な利用形態
交流広場	休憩，ミニイベントなど
多目的広場	健康スポーツ，レクリエーション，地域イベント，遠足など
せらミニチュアガーデン（遊具広場）	子供の遊び場
レクリエーション広場	グラウンドゴルフ
のんびり草原	ピクニックや休養，軽スポーツなど
展望広場	展望，子供の遊び場など
自然観察園	自然観察

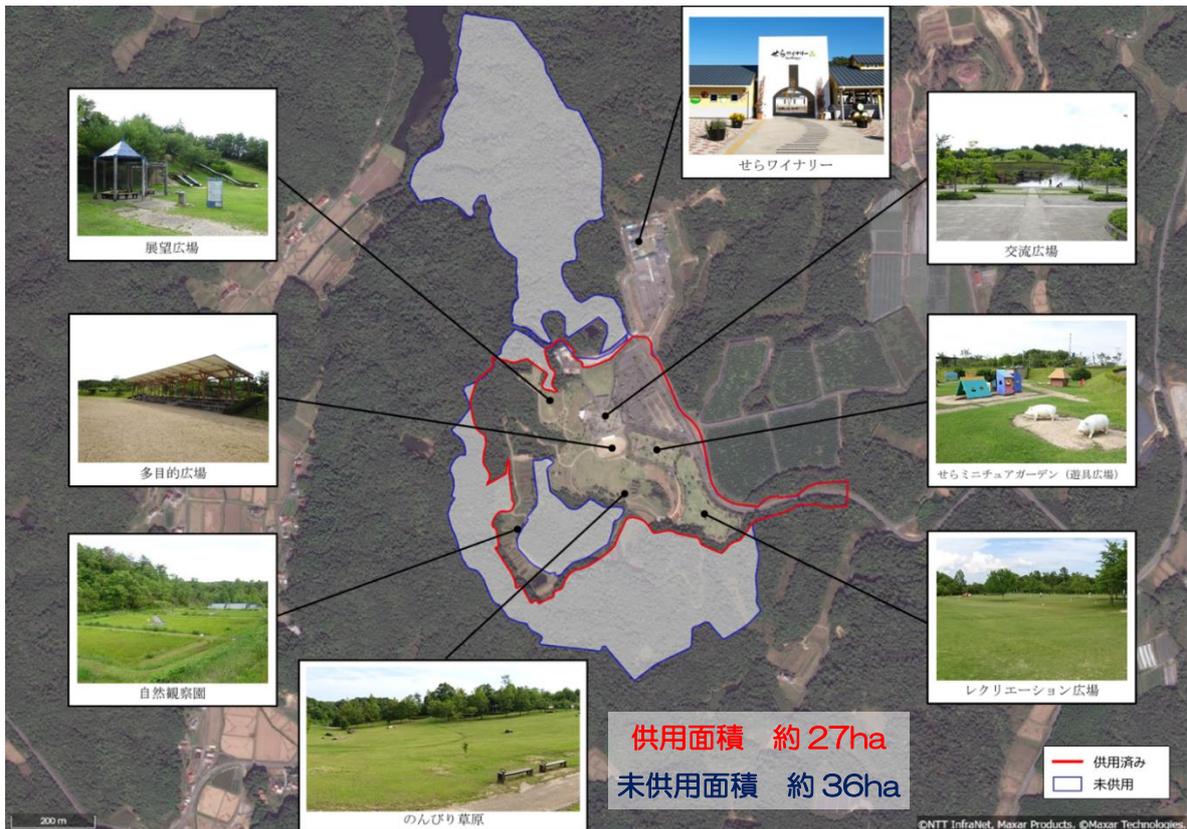


図 2-9 せら県民公園の施設位置図

(4) 利用者数の推移

せら県民公園の利用者数については、隣接するせらワイナリーと合わせて、約 301～409 千人で推移しています。

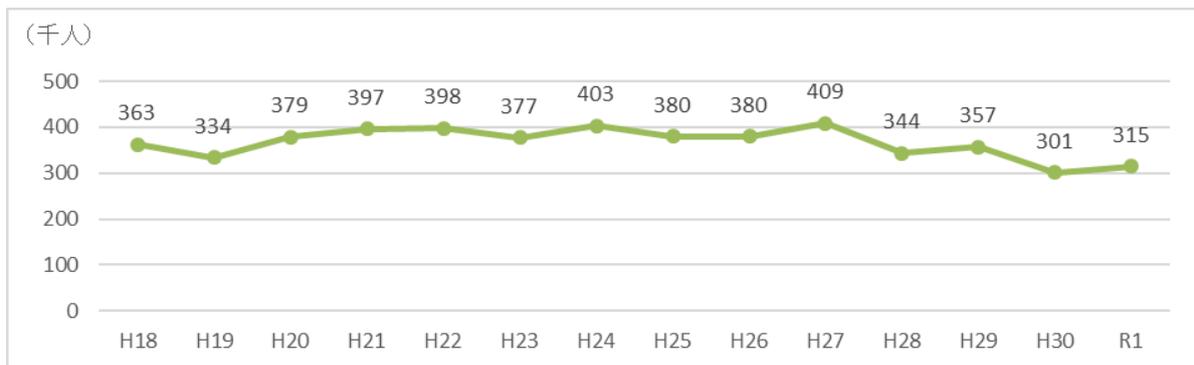


図 2-10 せら夢公園（せら県民公園+せらワイナリー）の利用者数推移

(5) 管理運営状況

せら県民公園については、広島県から世羅町へ事務委託を行い、世羅町が指定管理者制度を用いて管理運営しています。

令和元年度の管理運営費（人件費、光熱費など）は約 2.4 千万円／年を要しています。なお、有料施設がないため、公共支出経費（県からの委託料）により運営しています。

維持管理コストは、利用者一人当たり 144～171 円／人の間で推移しており、これまでに要した建設コストは約 40 億円となっています。

(6) 公園のユーザ構造

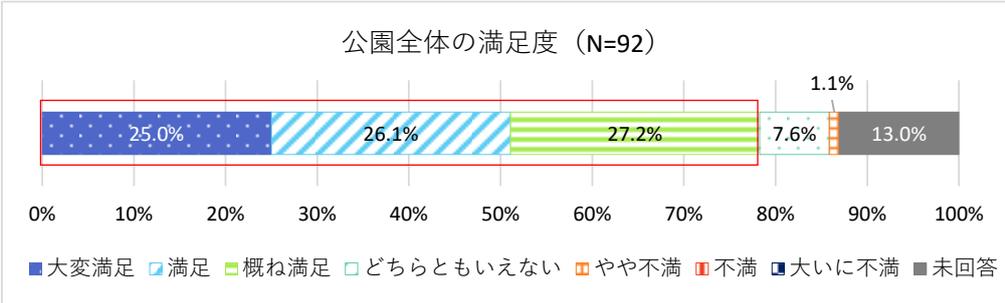
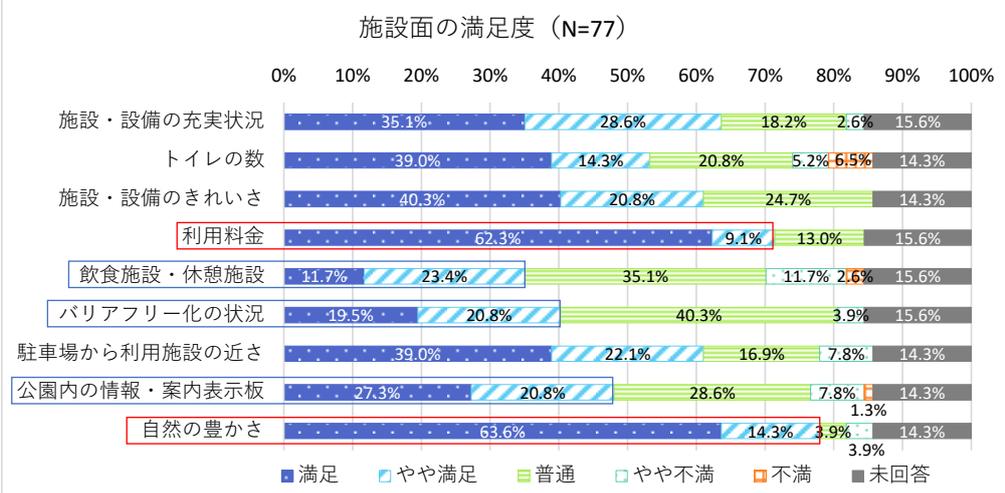
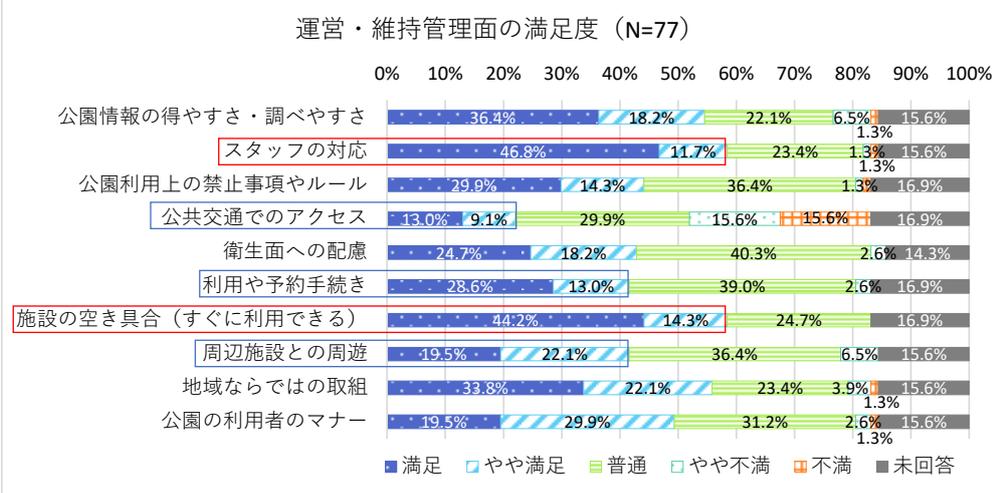
ユーザ構造について、コロナ禍前のGPS情報(H31.3.1-R2.2.28)と、現状の利用者アンケート結果(R3.8.20-R3.9.10)の異なる調査期間や方法から把握したデータを基に分析し、利用傾向を把握しました。

項目	分析結果概要																					
利用者属性	<p>【GPS】70代以上女性(16%)の利用が最も多く、次いで70代以上男性, 60代男性が多くなっており, 高齢者の利用が多い。</p> <table border="1"> <caption>利用者属性の割合</caption> <thead> <tr> <th>性別</th> <th>20代</th> <th>30代</th> <th>40代</th> <th>50代</th> <th>60代</th> <th>70代以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>2.6%</td> <td>5.0%</td> <td>6.2%</td> <td>6.7%</td> <td>10.7%</td> <td>15.4%</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>6.3%</td> <td>8.1%</td> <td>8.2%</td> <td>5.9%</td> <td>9.4%</td> <td>15.6%</td> </tr> </tbody> </table>	性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	男性	2.6%	5.0%	6.2%	6.7%	10.7%	15.4%	女性	6.3%	8.1%	8.2%	5.9%	9.4%	15.6%
性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上																
男性	2.6%	5.0%	6.2%	6.7%	10.7%	15.4%																
女性	6.3%	8.1%	8.2%	5.9%	9.4%	15.6%																
利用頻度	<p>【GPS】公園利用者の11%が年2回以上の利用がある。 【アンケート】年に数回程度の方(45%)が最も多く、次いで月に1~2回程度が多くなっており、週に1回以上利用している人(8%)は少ない。</p>																					
利用者の居住地	<p>【GPS】広島市(13.5%)が最も多く、次いで福山市(12.4%), 世羅町(11.9%)となっており, 比較的広域的な利用である。</p> <table border="1"> <caption>利用者の居住地の割合</caption> <thead> <tr> <th>居住地</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広島市</td> <td>13.5%</td> </tr> <tr> <td>福山市</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>世羅町</td> <td>11.9%</td> </tr> <tr> <td>尾道市</td> <td>8.9%</td> </tr> <tr> <td>東広島市</td> <td>7.3%</td> </tr> <tr> <td>その他(県内)</td> <td>26.4%</td> </tr> <tr> <td>その他(県外)</td> <td>19.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【アンケート】世羅町(16%)が最も多く、次いで東広島市(12%), 福山市(10%)</p>	居住地	割合	広島市	13.5%	福山市	12.4%	世羅町	11.9%	尾道市	8.9%	東広島市	7.3%	その他(県内)	26.4%	その他(県外)	19.7%					
居住地	割合																					
広島市	13.5%																					
福山市	12.4%																					
世羅町	11.9%																					
尾道市	8.9%																					
東広島市	7.3%																					
その他(県内)	26.4%																					
その他(県外)	19.7%																					
用時間帯	<p>【GPS】年間を通して日中の利用が多く, 季節では春の利用が最も多い。</p>																					
利用状況	<p>【GPS】 交流広場(45.0%), ミニチュアガーデン(23.7%), レクリエーション広場(16.1%), 展望広場(6.1%), のんびり草原(4.2%), 多目的広場(2.9%), 自然観察園(1.9%)</p> <p>【アンケート】 交流広場(28.6%), ミニチュアガーデン(13.0%), レクリエーション広場(24.7%), 展望広場(-), のんびり草原(37.7%), 多目的広場(31.2%), 自然観察園(53.2%)</p>																					

【GPS】: GPS分析結果(R1年度) 【アンケート】: 利用者アンケート結果(R3年) 【実績】: H28年度実績

※GPS分析は, データ提供: KDDI・技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer」を用いて, au スマートフォンユーザのうち個別同意を得たユーザを対象に, 個人を特定できない処理を行い集計された推計値(コロナ禍前(H31.3~R2.2)の情報(20歳以上))を抽出

※利用状況のアンケートは複数回答にて実施・集計処理した値

項目	分析結果概要
満足度	<p>【アンケート】公園全体の満足度は、大変満足(25%)，満足(26%)，概ね満足(27%)の合計で78%を占めており，非常に高くなっている。</p> <p style="text-align: center;">公園全体の満足度 (N=92)</p>  <p>■ 大変満足 □ 満足 ■ 概ね満足 □ どちらともいえない □ やや不満 □ 不満 □ 大いに不満 ■ 未回答</p>
	<p>【アンケート】施設面の満足度は、自然の豊かさ(78%)や利用料金(71%)に関して特に満足度が高くなっている。一方、飲食施設・休憩施設(35%)やバリアフリー化の状況(40%)，公園内の情報・案内表示板(48%)に関しては，満足度が50%を下回っている。</p> <p style="text-align: center;">施設面の満足度 (N=77)</p>  <p>■ 満足 □ やや満足 ■ 普通 □ やや不満 □ 不満 ■ 未回答</p>
	<p>【アンケート】運営・維持管理面の満足度は、スタッフの対応(59%)や施設の空き具合(59%)の満足度が高く，公共交通でのアクセス(22%)や利用や予約手続き(42%)，周辺施設との周遊(42%)では満足度が低めになっている。</p> <p style="text-align: center;">運営・維持管理面の満足度 (N=77)</p>  <p>■ 満足 □ やや満足 ■ 普通 □ やや不満 □ 不満 ■ 未回答</p>

項目	分析結果概要																																								
改善点	<p>【アンケート】せら県民公園でできたらもっと利用すると思うものとして、食事や休憩（41%）が最も多く、次いで、自然環境保全活動・環境学習（37%）、イベントや催し物の開催・参加（33%）、年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント（25%）となっている。</p> <p>公園でできればもっと利用すると思うもの（N=92）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座</td><td>16.3%</td></tr> <tr><td>年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>子育て世代の講座・交流教室</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>大規模災害時を想定した防災活動学習</td><td>4.3%</td></tr> <tr><td>自然環境保全活動・環境学習</td><td>37.0%</td></tr> <tr><td>選手育成講座・アスリートとの交流教室</td><td>3.3%</td></tr> <tr><td>プロ（全国大会など）スポーツ観戦</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>イベントや催し物の開催・参加</td><td>32.6%</td></tr> <tr><td>地域行事や学校行事</td><td>10.9%</td></tr> <tr><td>地域ならではの体験</td><td>25.0%</td></tr> <tr><td>アーバンスポーツなどの体験</td><td>7.6%</td></tr> <tr><td>気持ちよく利用できるトイレ</td><td>21.7%</td></tr> <tr><td>動画などのオンライン配信・オンライン作業</td><td>3.3%</td></tr> <tr><td>フォトスポットでの撮影</td><td>13.0%</td></tr> <tr><td>ボランティア活動や地域活動</td><td>7.6%</td></tr> <tr><td>お得なクーポンや他施設との周遊割引</td><td>21.7%</td></tr> <tr><td>食事や休憩</td><td>41.3%</td></tr> <tr><td>合宿</td><td>5.4%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>13.0%</td></tr> </tbody> </table>	項目	割合	健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	16.3%	年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	25.0%	子育て世代の講座・交流教室	8.7%	大規模災害時を想定した防災活動学習	4.3%	自然環境保全活動・環境学習	37.0%	選手育成講座・アスリートとの交流教室	3.3%	プロ（全国大会など）スポーツ観戦	9.8%	イベントや催し物の開催・参加	32.6%	地域行事や学校行事	10.9%	地域ならではの体験	25.0%	アーバンスポーツなどの体験	7.6%	気持ちよく利用できるトイレ	21.7%	動画などのオンライン配信・オンライン作業	3.3%	フォトスポットでの撮影	13.0%	ボランティア活動や地域活動	7.6%	お得なクーポンや他施設との周遊割引	21.7%	食事や休憩	41.3%	合宿	5.4%	未回答	13.0%
	項目	割合																																							
健康づくり・病気予防に関する体験教室・講座	16.3%																																								
年齢・障害に関わらず参加しやすい講座・イベント	25.0%																																								
子育て世代の講座・交流教室	8.7%																																								
大規模災害時を想定した防災活動学習	4.3%																																								
自然環境保全活動・環境学習	37.0%																																								
選手育成講座・アスリートとの交流教室	3.3%																																								
プロ（全国大会など）スポーツ観戦	9.8%																																								
イベントや催し物の開催・参加	32.6%																																								
地域行事や学校行事	10.9%																																								
地域ならではの体験	25.0%																																								
アーバンスポーツなどの体験	7.6%																																								
気持ちよく利用できるトイレ	21.7%																																								
動画などのオンライン配信・オンライン作業	3.3%																																								
フォトスポットでの撮影	13.0%																																								
ボランティア活動や地域活動	7.6%																																								
お得なクーポンや他施設との周遊割引	21.7%																																								
食事や休憩	41.3%																																								
合宿	5.4%																																								
未回答	13.0%																																								
<p>【アンケート】公園にあれば利用したいと思う施設として、キャンプ場（30%）が最も多く、次いでカフェ・レストラン（29%）、バーベキュー場（28%）、冒険遊び場（27%）の順に多くなっている。</p> <p>公園にあれば利用したいと思う施設（N=92）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>キャンプ場</td><td>30.4%</td></tr> <tr><td>バーベキュー場</td><td>28.3%</td></tr> <tr><td>ドッグラン</td><td>9.8%</td></tr> <tr><td>アスレチック</td><td>26.1%</td></tr> <tr><td>クロスカントリー</td><td>6.5%</td></tr> <tr><td>カフェ・レストラン</td><td>29.3%</td></tr> <tr><td>スケートボード場</td><td>8.7%</td></tr> <tr><td>じゃぶじゃぶ池（水遊び場）</td><td>21.7%</td></tr> <tr><td>3×3バスケットコート</td><td>4.3%</td></tr> <tr><td>ボルダリング</td><td>14.1%</td></tr> <tr><td>壁打ちができる施設</td><td>3.3%</td></tr> <tr><td>野外ステージ</td><td>5.4%</td></tr> <tr><td>冒険遊び場</td><td>27.2%</td></tr> <tr><td>施設が増えても利用しない</td><td>7.6%</td></tr> <tr><td>特になし</td><td>12.0%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>13.0%</td></tr> <tr><td>未回答</td><td>13.0%</td></tr> </tbody> </table>	施設	割合	キャンプ場	30.4%	バーベキュー場	28.3%	ドッグラン	9.8%	アスレチック	26.1%	クロスカントリー	6.5%	カフェ・レストラン	29.3%	スケートボード場	8.7%	じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	21.7%	3×3バスケットコート	4.3%	ボルダリング	14.1%	壁打ちができる施設	3.3%	野外ステージ	5.4%	冒険遊び場	27.2%	施設が増えても利用しない	7.6%	特になし	12.0%	その他	13.0%	未回答	13.0%					
施設	割合																																								
キャンプ場	30.4%																																								
バーベキュー場	28.3%																																								
ドッグラン	9.8%																																								
アスレチック	26.1%																																								
クロスカントリー	6.5%																																								
カフェ・レストラン	29.3%																																								
スケートボード場	8.7%																																								
じゃぶじゃぶ池（水遊び場）	21.7%																																								
3×3バスケットコート	4.3%																																								
ボルダリング	14.1%																																								
壁打ちができる施設	3.3%																																								
野外ステージ	5.4%																																								
冒険遊び場	27.2%																																								
施設が増えても利用しない	7.6%																																								
特になし	12.0%																																								
その他	13.0%																																								
未回答	13.0%																																								

(7) 公園の特性（強み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（強み）を以下に整理します。

① 数少ない自然観察園を有し自然活動へのニーズに対応できる

せら県民公園は、県内でも数少ない自然観察園を有しています。また、せら県民公園利用者へのアンケート結果では、「せら県民公園でできたらもっと利用すると思うもの」として、食事や休憩（41%）、自然環境保全活動・環境学習（37%）が多くなっています。

（P.2-20 参照，複数回答可，回答者 N=92 名）

② 周辺に観光施設が点在

せら県民公園の周辺には、「世羅大豊農園」、「花の駅せら」、「せら香遊ランド」、「道の駅世羅」、「世羅高原農場」などの観光施設が多く分布しており、せら県民公園を含めた周遊観光が可能な状況です。

③ せらワイナリーが隣接

せら県民公園は、備後地域での主要な観光施設であるせらワイナリーに隣接しており、せら県民公園利用者へのアンケート結果では、約 8 割がせらワイナリーの利用経験がある状況です。

④ 広域的な利用傾向

公園利用者へのアンケート調査結果によると、回答者はせら県民公園が位置する世羅町にお住まいの方が 16%と最も多く、次いで世羅町に隣接する東広島市(12%)や福山市(10%)で多くなっています。(回答者数 N=92 名)。未回答を除くと、約 47%が地元や隣接市ではない所からの広域的な利用傾向が見られます。

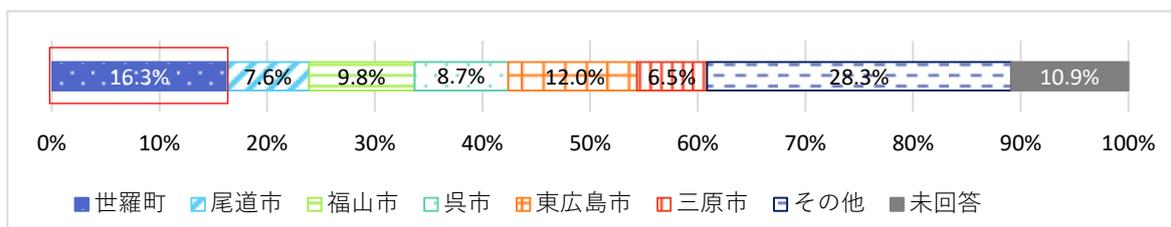


図 2-11 回答者の居住地（せら県民公園）

(8) 公園の特性（弱み）

公園の活性化を考える上で、考慮すべき公園の特性（弱み）を以下に整理します。

① 高速道路からの距離

せら県民公園は、高速道路（尾道自動車道）の甲奴 IC や世羅 IC から約 12~13km の場所に位置し、高速道路からのアクセス性はそれほど良くはありません。

② 未活用のエリアがある

未供用のため活用されていない公園用地があります。

第3章 社会情勢の変化

3-1. 考慮すべき変化

(1) 健康志向

これまでの国や自治体による健康に関わる施策は、感染症対策を中心に衛生水準を向上させるものからはじまり、徐々に疾病の予防や健康維持・増進に重点が置かれ、近年は「平均寿命」に加え、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間の平均＝健康寿命」を伸ばすことが重視されています。

広島県においても、健康増進に係る分野別計画として、「健康ひろしま21（第2次）改定版」を策定し、総括目標に「健康寿命の延伸」を掲げ、県民の健康的な生活習慣の実践や主体的な健康づくりのための環境整備を目指しています。

広島県の健康寿命は、男性が72.71年で全国19位、女性が74.59年で全国43位（令和元年）となっており、女性は低位な状況が続いていますが、男性は初めて全国平均を上回りました。

政策の動きのみならず、国民生活の面でも、ジョギング愛好者の増加、フィットネスクラブの利用者の増加、喫煙率の減少など、食生活や個人の嗜好の面においても健康志向が垣間見られ、健康に対する意識は近年高まっていると考えられます。

運動習慣の定着など、県民の健康づくりのために、都市公園等のオープンスペースは、身体活動の重要な場の一つとなっています。

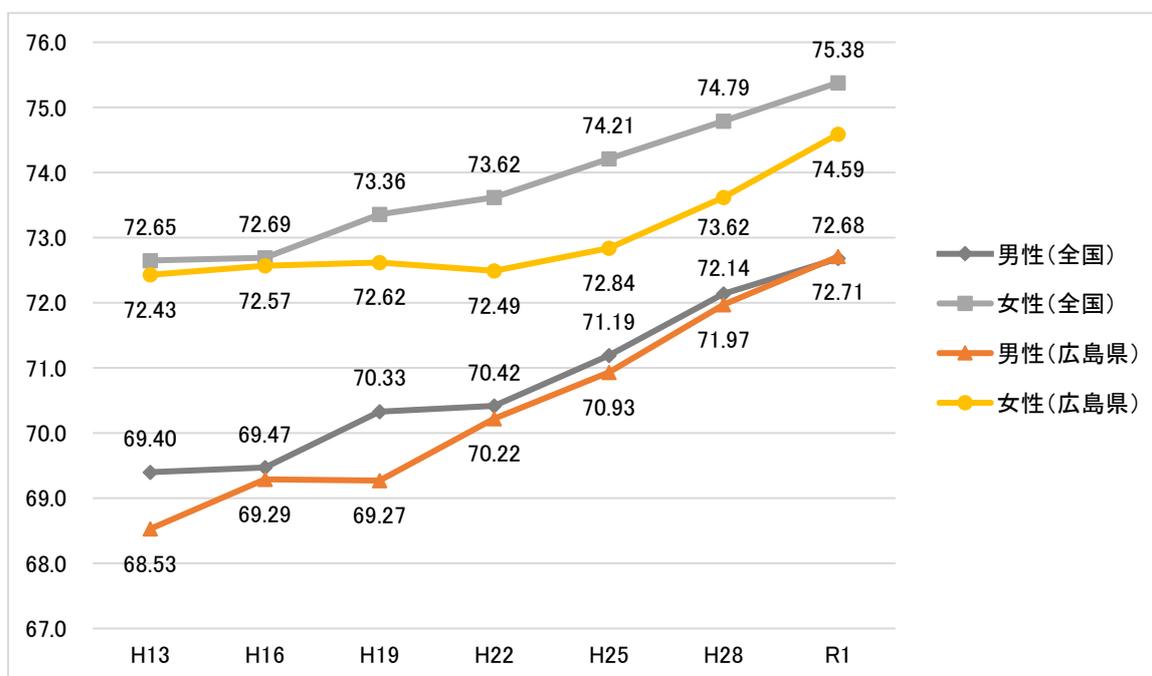


図 3-1 広島県・全国の健康寿命の推移

出典：厚生労働科学研究費補助金研究報告書

(2) アーバンスポーツ

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技会において、いわゆる「アーバンスポーツ」と呼ばれる若者に人気のある種目（スケートボード、サーフィン、スポーツクライミング、バスケットボール3人制、自転車のBMXフリースタイル）が新たに採用されました。

これらアーバンスポーツが新種目として採用された背景には、若者のスポーツ離れに対する問題意識があるとされており、従来のスポーツや体育の枠を超え、遊びやカルチャーの延長線上にスポーツを捉えるという考え方が定着しつつあります。

本県では、世界最高峰のアクション・スポーツ大会である「FISE（フィセ）※」が2018年4月に日本で初開催され、翌年に開催された『FISE WORLD SERIES HIROSHIMA 2019』では延べ103,000人が来場し、会場は大きな盛り上がりを見せました。

都市公園にも、アーバンスポーツを「する」「みる」機会の創出や場の提供といった対応が求められています。

※FISE（フィセ）：25種目を超えるアーバンスポーツが一同に揃い、アマチュアやプロフェッショナルの男女アスリートが速さや高さなどを競い合う、国際的な都市型スポーツのフェスティバル。開催種目はBMX、スケートボード、ボルダリング、3x3バスケットボール、パルクール、プレイキン、マウンテンバイク、水上スノーボード、インライン・スケートなど。

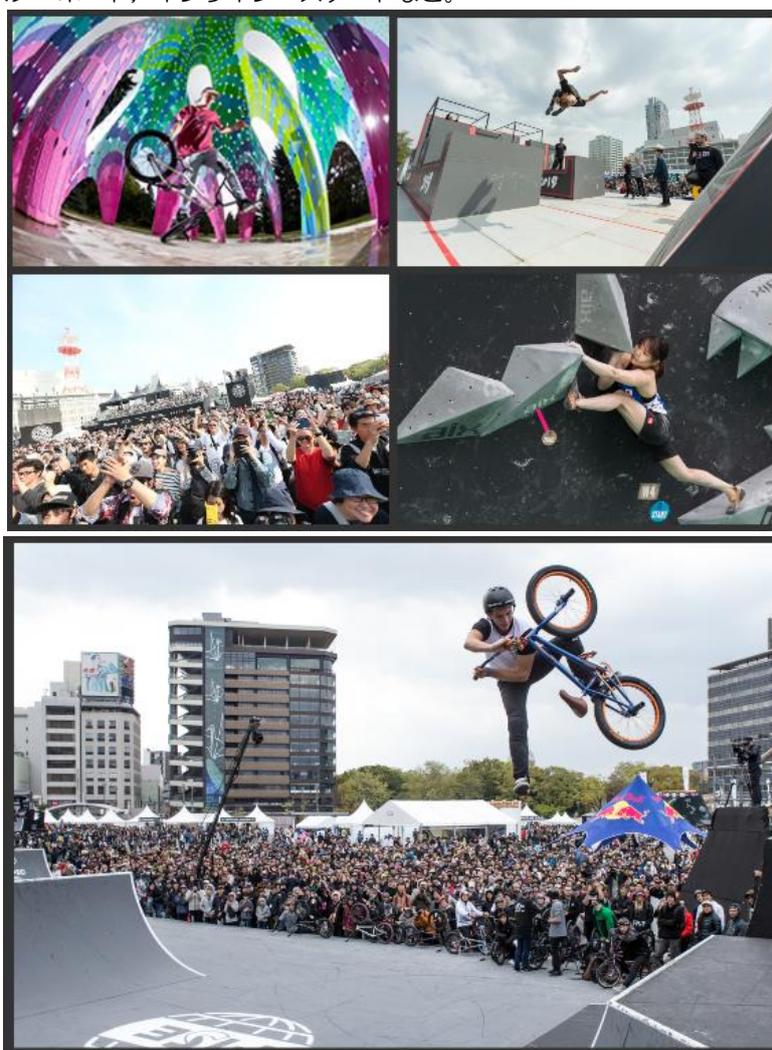


図 3-2 FISE Hiroshima

出典：FISE Hiroshima ホームページ